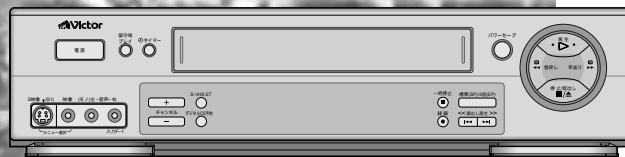
取扱説明書

S-VHSビデオカセットレコーダー

型名 **HR-S200**

S-VHS VIDEO CASSETTE RECORDER

HR-S200

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(2〜5ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

LPT0184-001B

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

●注意(警告を含む)が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

●してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

●必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

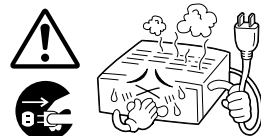
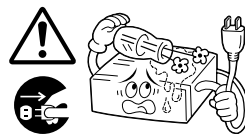
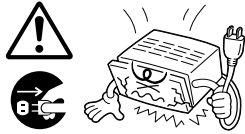
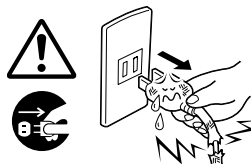
お断り

- ビデオ本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。
- この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

⚠警告

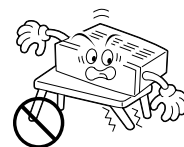
万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

- 内部に水や物が入ってしまったとき。

- 落としたり、キャビネットが破損したとき。

- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

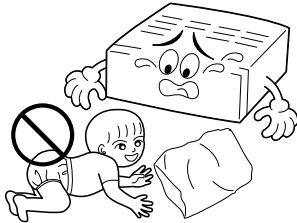
不安定な場所に置かない

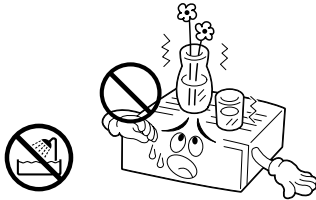
■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

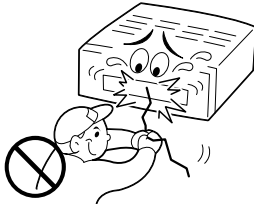
■ 火災や感電の原因となります。

⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

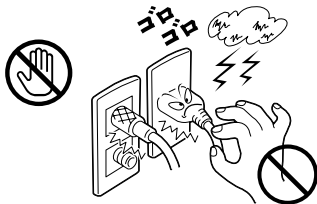
■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。

■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

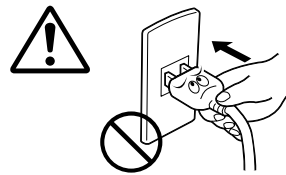
■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器の(カバー、キャビネット)は外したり、改造しない

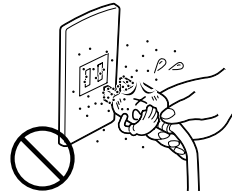
■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、(ヒーター、ドライヤーや電磁調理器)などの消費電力の大きい機器をつながない
[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意(つづき)

⚠注意

次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い所
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たる所
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

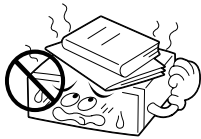
他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

通風孔をふさがない

■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。

- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

■ カセットテープも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

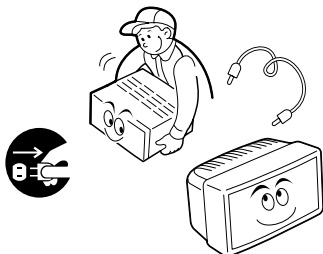
カセットの出し入れ口に手を入れない

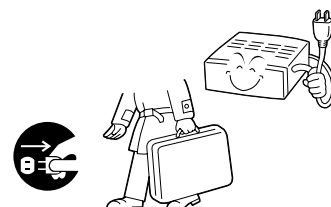
■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置かない

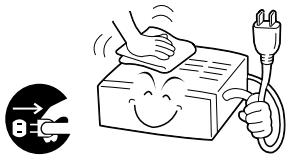
■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

この機器の上に乗らない、ぶら下がらない

■ 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

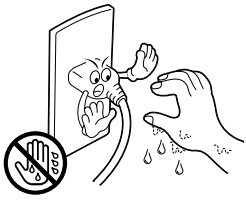
■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

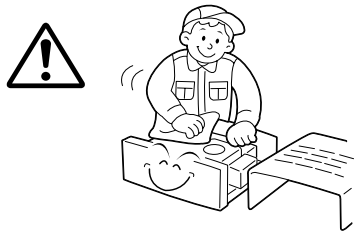
お手入れをするときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

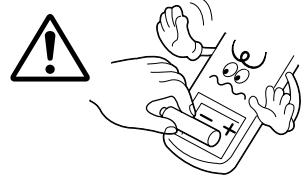
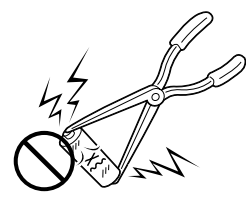
■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。
■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

・ 電池はプラス(＋)とマイナス(－)の表示通り入れる。
・ 指定以外の電池を使用しない。
・ 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

・ 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(－)をショートさせない
・ 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
・ 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

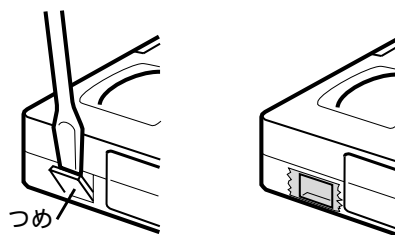
使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

大切な録画の前に

■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
■ 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

大切な記録を消さないために

■ 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
■ ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

■ 長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

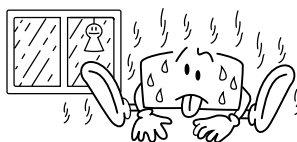
■ こんな症状になったら

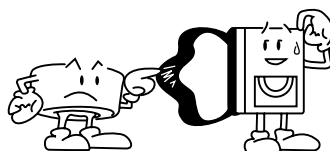
● テープを再生すると、ザラザラした画面になる
● 映像が不鮮明、または映らない

● 乾式の**クリーニングカセットTCL-3F**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ ヘッドの汚れの原因

● 高温・多湿(梅雨時期など)

● 空気中のほこり

● テープの傷、汚れ

● 長時間の使用など

■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは、
お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(70〜71ページ)にご相談ください。

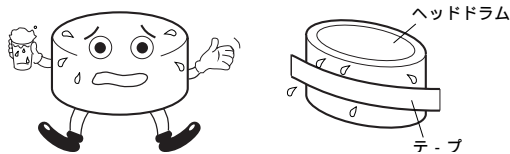
つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。

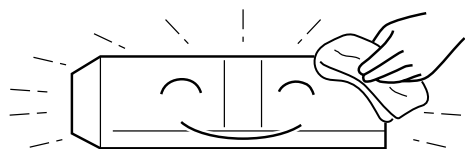
■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
- ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長時間ご使用にならないときは

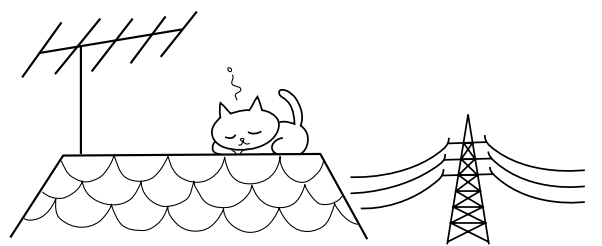
長時間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ビデオカセットテープは

■ ビデオカセットは S-VHS 、VHSタイプをお使いください。

■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。

■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。

■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。

■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。

■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

ビデオカセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

■ ケースに入れて、立てて保管してください。

主な特長

＊Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
Gコードはジェムスター・コードの略です。

この取扱説明書の見かた

■ リモコンまたは本体のどちらのボタンで操作できるかイラストでお知らせしています。

リモコンで操作できます。

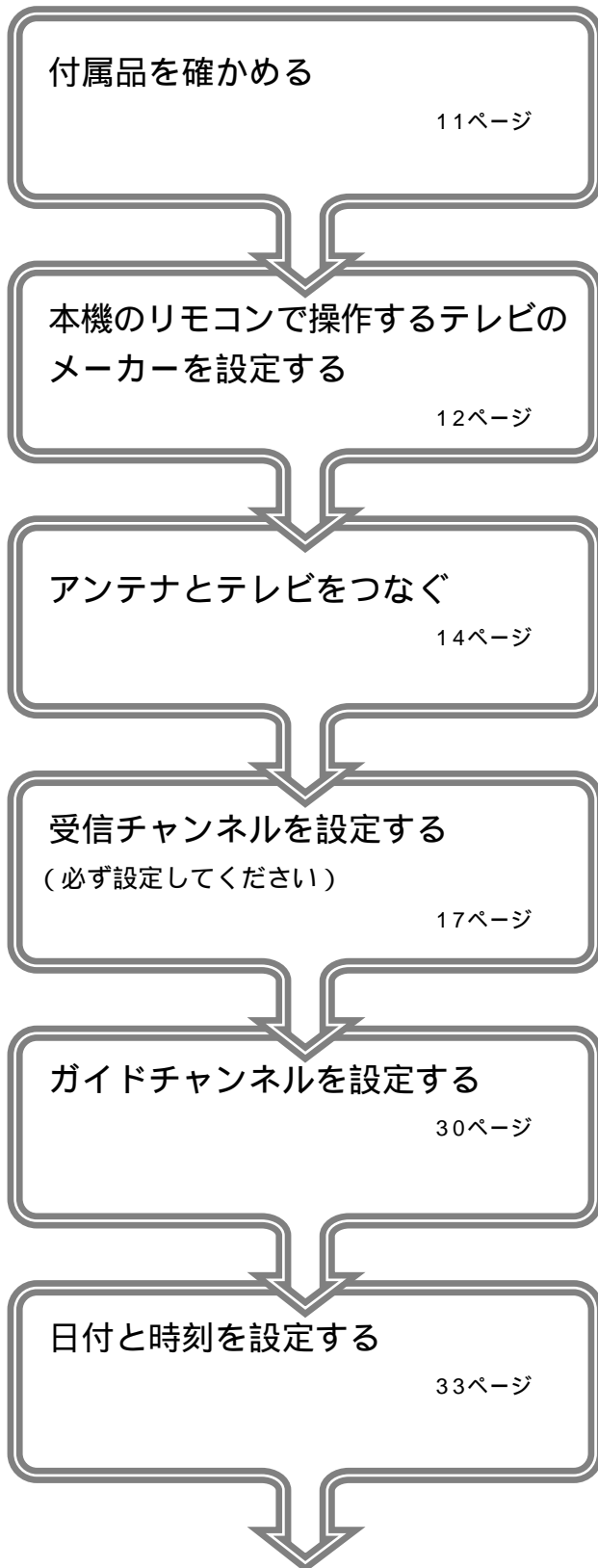
本体で操作できます。

■ リモコンまたは本体のどちらのボタンでも操作できるときは、リモコンのボタンを使って説明していますが、本体にある同じマークや名前のボタンでも、同様の操作ができます。

●**設置や接続、リモコンの準備がお済みでないときは:**「設置と準備」編をご覧ください。
●**ビデオをご覧になりたい、番組を録画したいときは:**「基本操作」編をご覧ください。
●**録画を予約をしたいときは:**「録画予約」編をご覧ください。
●**もっといろいろな機能を使いたいときは:**「便利な機能」編をご覧ください。

もくじ

設置と準備の進めかた

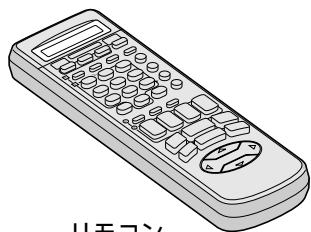
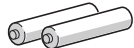
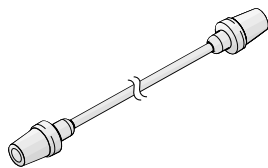
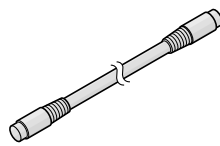
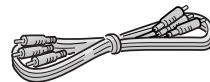
自分で本機の接続を行うときは、次の順序に従ってください。

● ビクター製以外のテレビを使いたいときや、2台以上のビクター製のビデオデッキを使いたいときに、設定が必要になります。

● 通常は「一括チャンネル合わせ」を行えば、それでチャンネル設定は終了です。
● 必要ならば、「受信チャンネル合わせ」を個々のチャンネルに対して行います。(24ページ参照)

● 「一括チャンネル合わせ」だけでチャンネル設定を行ったときは、必要ありません。

以上で設置と準備が終わりました。

付属品を確かめる

箱を開け、次の付属品が揃っているか確かめてください。

リモコン

単3乾電池(2本)
(リモコン動作確認用)

アンテナコード
(1.2m)

S映像コード
(1.2m)

映像／音声コード
(1.2m)

乾電池の入れかた
リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通りに正しく入れてください。
乾電池交換の目安は
リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

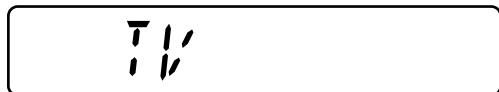
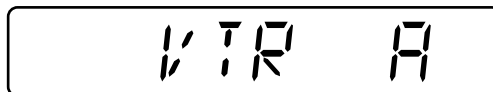
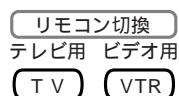
お願い

乾電池についてのご注意
- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を抜き、しばらくしてから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは
- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。
- 交換後、テレビの操作ができないときは、リモコンの設定をやり直してください(12ページ参照)。

リモコンの液晶表示について

本機のリモコンはテレビとビデオの操作ができますが、液晶表示窓に操作できる機器(TVまたはVTR)が表示されます。
お買い上げ時と、乾電池を交換したときにはVTR A(Aコード)になります。

- テレビの操作ができるとき

- ビデオの操作ができるとき(Aコードのとき)

- 操作を切り換えたいとき

操作を切り換えたいボタンを押します。液晶表示部の表示も変わります。

- 表示部にTVが表示されていても、次の操作は切り換えずにできます。
  - ・**ビデオの基本操作**
    操作後TV表示に戻ります。
  - ・**タイマー予約**や**Gコード予約**の操作
    テレビを操作するときには、TVに切り換えてから操作します。
  - ・**メニュー**を呼び出す操作
    テレビを操作するときには、TVに切り換えてから操作します。

リモコンでビクター以外のテレビを操作する

ビクター以外のテレビを操作できるようにする

本機のリモコンで、国内メーカー12社のテレビを操作できます。お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作(電源の入/切、チャンネルの切換、外部入力の切換、音量の調節)ができるようになっています。他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

その前に…

● テレビの電源を切っておきます。

1

(2秒以上押し続ける)

液晶表示窓

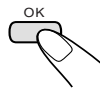
2

メーカー番号(2桁)を入力する

例: お手持ちのテレビが東芝製のときは、数字ボタンを**0/11、7**の順に押します。

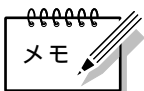
メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

3

入力を確定する

4

テストする

● 本機のリモコンの**テレビ電源**ボタンを押して、テレビの電源が入れば、設定は完了です。
テレビの電源が入らないときは、もう1度手順1から4までの操作をしてみてください。松下製や三洋製のテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してみてください。

メモ

● メーカー番号以外の数字を入力したり、**数字ボタンとOKボタン**以外のボタンを押すと、設定が中断されます。もう一度、手順1から設定をし直してください。
● メーカー番号を間違えて入力しても、続けて正しい番号を入力すると訂正することができます。
正しい番号を入力してからOKボタンを押して下さい。
● テレビ操作ができるボタンについては、「各部の名称」のリモコンの説明(62ページ)をご覧ください。
● テレビによっては、操作できないものがあります。

お願い

● リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。
電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう一度し直してください。

2台のビクター製ビデオを操作する

リモコンコードを変更する

すでにビクター製の他のビデオデッキをお使いになっているときは、本機のリモコンと他機のリモコンのリモコンコードを別のコードにしてお使いください。
リモコンコードには「Aコード」と「Bコード」があります。お買い上げ時には、本機のリモコンは「Aコード」に設定されています。

その前に…

● リモコンはビデオデッキに向けて操作します。

1 ビデオデッキ本体の電源プラグを、一度抜き差しする

2

リモコン切換
テレビ用　ビデオ用
TV　VTR

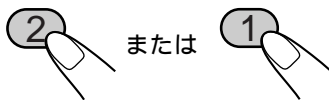
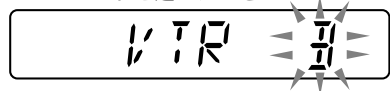
（2秒以上押し続ける）

液晶表示窓

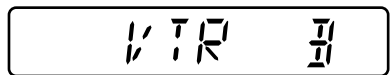
3 リモコンコードを変更する

または

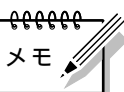
Bコードを選んだとき

VTR B

● 「Bコード」に変更するときは、**2ボタン**を押す。
● 「Aコード」に変更するときは、**1ボタン**を押す。

4 変更を確定する

VTR B

5 テストする

● 本機のリモコンの**電源**ボタンを押して、ビデオデッキの電源が入るかどうか確認してみてください。
もし、入らないときは、もう1度手順1から5までの操作をやり直してください。

メモ

● **1**、**2**ボタンと**OK**ボタン以外のボタンを押すと、設定が中断されます。もう一度、手順1から設定をし直してください。

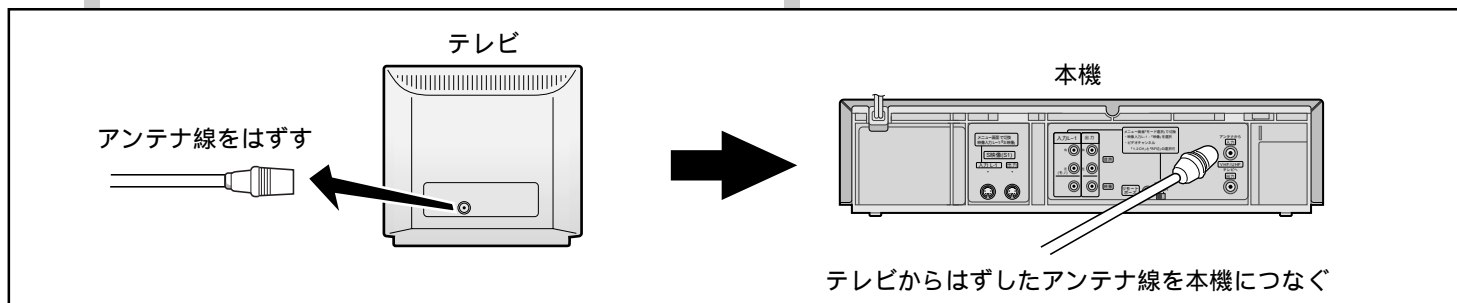
お願い

● リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。(VTR Aに戻ります)
電池を交換したときなどは、もう1度設定し直してください。

本機にアンテナとテレビをつなぐ

1 アンテナ線をテレビからはずす

● はずしたアンテナ線の形を確認してください。

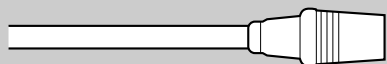
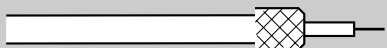
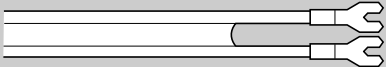
2 アンテナ線を本機につなぐ

はずしたアンテナ線によって接続のしかたが異なります。

●75Ω同軸ケーブル(プラグ付き)

アンテナから 入力
VHF/UHF
テレビへ 出力

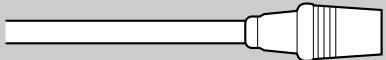
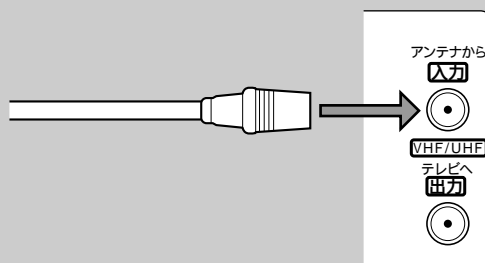
●75Ω同軸ケーブル(プラグなし)

アンテナ変換器の取り付けかたは、16ページをご覧ください。

アンテナ変換器(別売:VZ-71A)

●フィーダー線

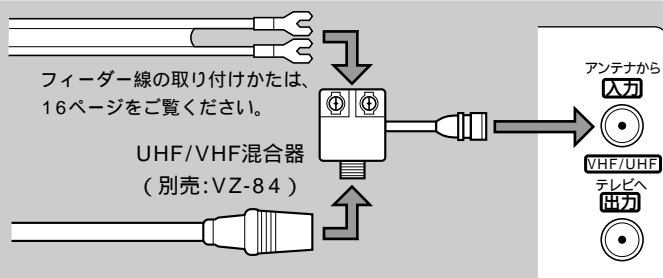
と

●75Ω同軸ケーブル(プラグ付き)

フィーダー線の取り付けかたは、16ページをご覧ください。

UHF/VHF混合器(別売:VZ-84)

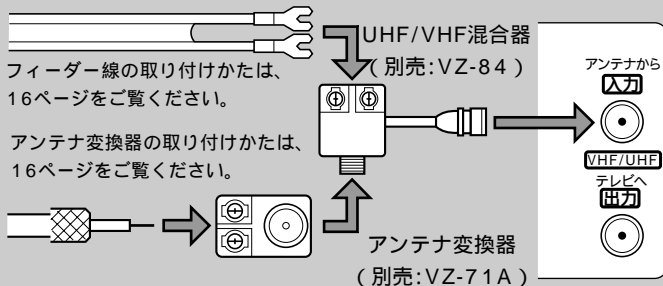
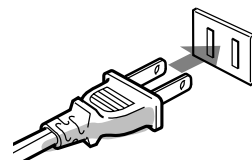
●フィーダー線

と

●75Ω同軸ケーブル(プラグなし)

フィーダー線の取り付けかたは、16ページをご覧ください。

アンテナ変換器の取り付けかたは、16ページをご覧ください。

UHF/VHF混合器(別売:VZ-84)

アンテナ変換器(別売:VZ-71A)

電源プラグはすべての接続が終了してから、壁のコンセントに差し込みます。

3　本機とテレビをつなぐ

次のページも続けてご覧ください。

アンテナから
入力
UHF
テレビへ
出力

アンテナコード
（付属）

VHF/UHF

アンテナから
入力
UHF
テレビへ
出力

下記を参照

アンテナコード
（付属）

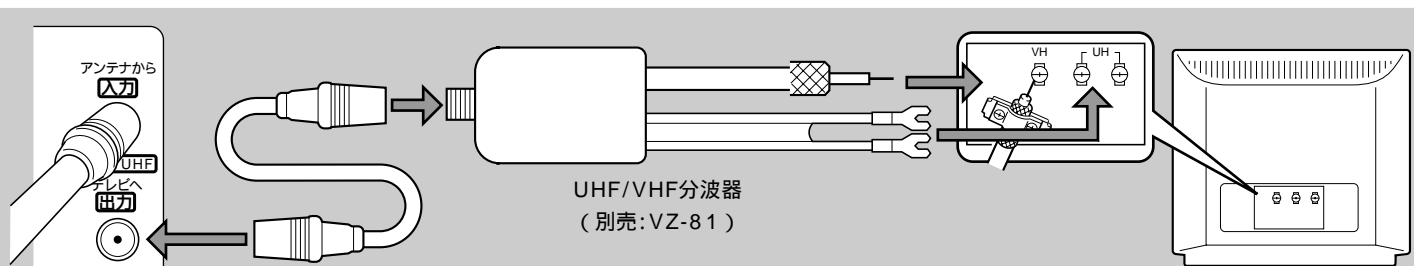
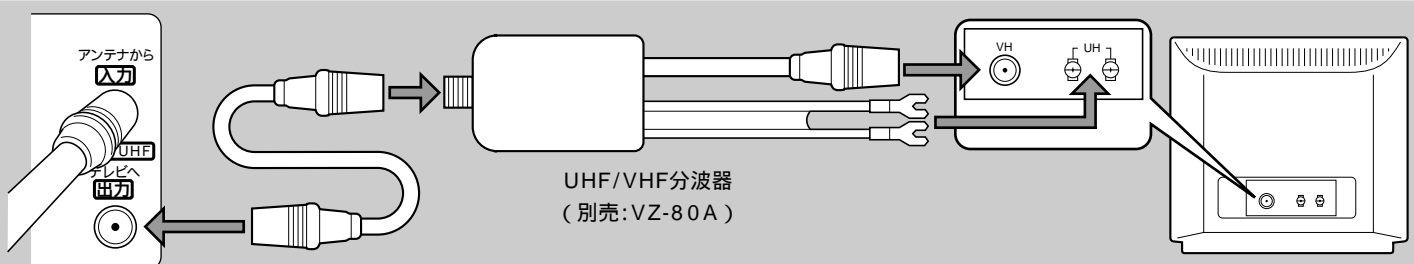
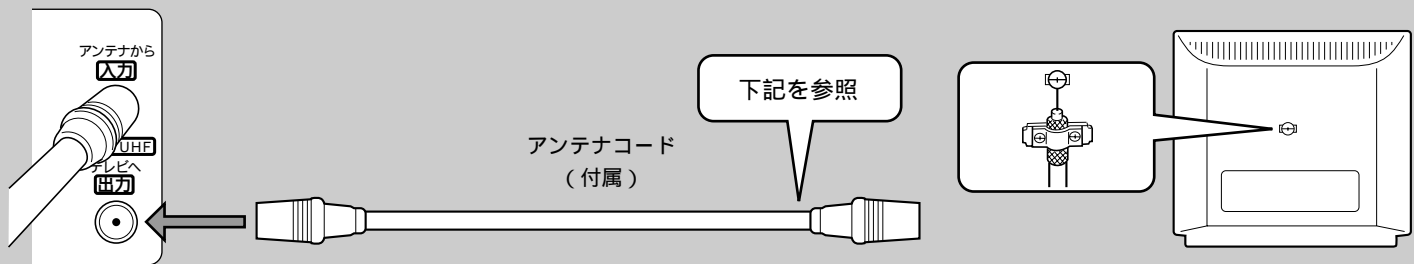
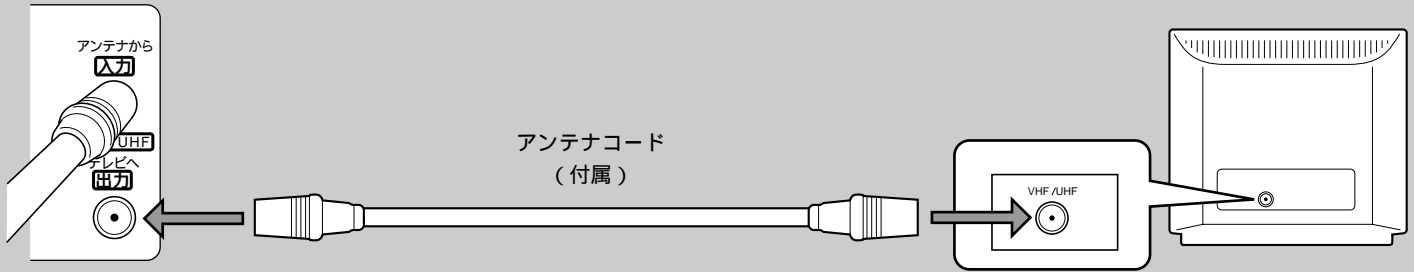
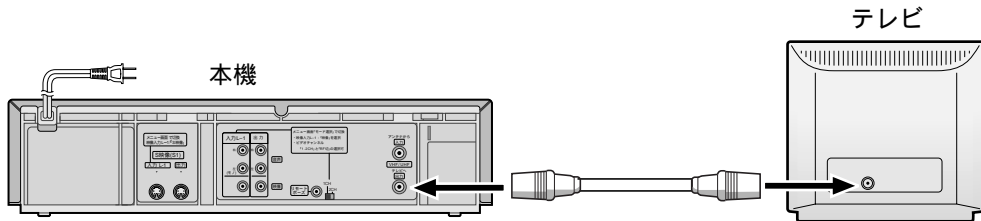
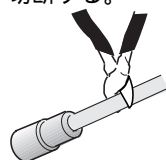
アンテナから
入力
UHF
テレビへ
出力

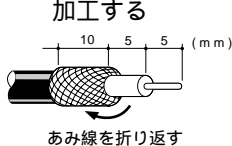
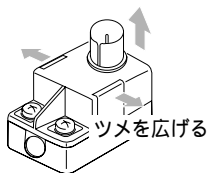
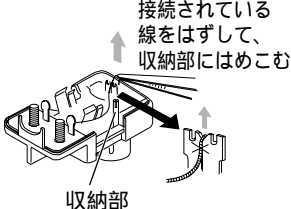
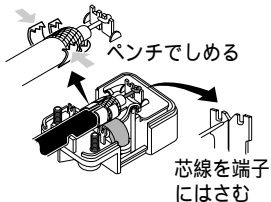
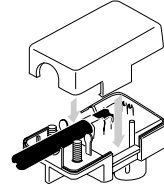
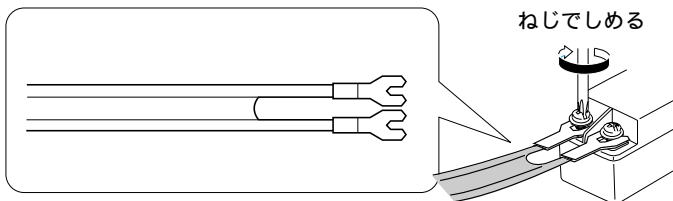
VH
UH

UHF/VHF分波器
（別売：VZ-80A）

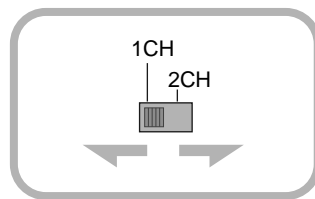
アンテナから
入力
UHF
テレビへ
出力

VH
UH

UHF/VHF分波器
（別売：VZ-81）

本機に付属のアンテナコードを加工するときは	切断する。	すじを入れ、切り取る。	網線を折り返す。	芯線を傷つけないように。	芯線を出し、テレビに接続する。

本機とアンテナとテレビをつなぐ（つづき）

■ アンテナ変換器や混合器の使いかた

ビデオチャンネルを選ぶ

接続が終わったら、ビデオをテレビで見るチャンネル（ビデオチャンネル）を選びます。
本機の背面にあるビデオチャンネル切り換えスイッチを「1CH」もしくは「2CH」のどちらかに合わせます。
お住まいの地域で使われていないほうのチャンネルを選びます。

ビデオを見るときは、テレビで1チャンネルまたは2チャンネル（ビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

本機背面

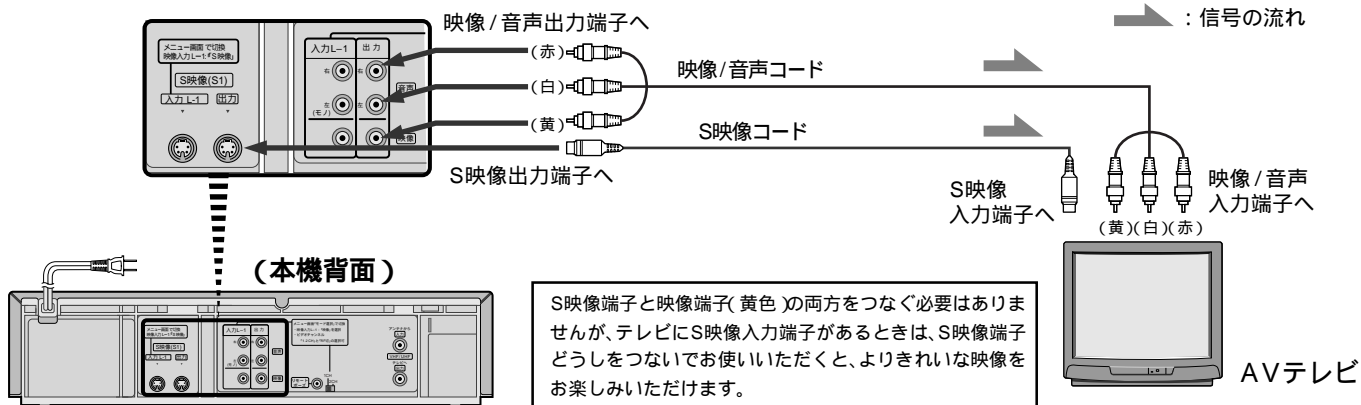
お願い

● メニューの「ビデオチャンネル」が「RF切」になっているときは（54ページ参照）、テレビでビデオチャンネルを選んでも、ビデオを見ることはできません。

よりきれいな映像を楽しみたいときは

テレビに映像/音声入力端子があるときは、本機の映像/音声出力端子とつないでください。

ビデオを見るときは、テレビで本機をつないでいる「外部入力」を選びます。
●「外部入力」の選びかたは、お持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。

S映像端子と映像端子（黄色）の両方をつなぐ必要はありませんが、テレビにS映像入力端子があるときは、S映像端子どうしをつないでお使いいただくと、よりきれいな映像をお楽しみいただけます。

受信チャンネルを設定する

受信チャンネル設定の流れ

本機は、お住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。
また、G コード録画予約をするためのガイドチャンネルも自動的に設定されます。

20～23 ページの「一括チャンネル合わせの地域番号表」に、お住まいの地域が記載されていますか？

記載されている場合は

地域番号を入力する
（操作方法は次ページ以降を参照）

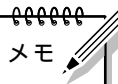
一覧表どおりに、全部の放送局が受信できたら、チャンネル設定は終了です。

- 新たにチャンネルを追加したいとき：
  24 ページの操作をしてください。
- 受信チャンネルの映りが悪いとき：
  26 ページの操作をしてください。
- 不要なチャンネルを受信できなくしたいとき：
  28 ページの操作をしてください。

記載されていない場合は

受信できる放送局を
ひとつずつ設定する
（**24** ページを参照）

CATV をご覧になるときは

- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」（18ページ参照）では、設定されません。CATV放送のチャンネルを本機で受信したいときは、受信できるCATV放送を空いているチャンネル番号に割り当ててください。（24ページ参照）

- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル（アダプター）の使用が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は外部入力（L-1/F-1）またはビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）にします。
- 詳しくは、CATV放送各社にお問い合わせください。

「一括チャンネル合わせ」を行うと、次の2つの項目も自動的に設定されます。

- Gコード録画予約をするために、必要なガイドチャンネル（30ページ参照）
- 本機に内蔵された時計の誤差を自動的に調節する「ぴったりクロック」のチャンネル（33ページ参照）

地域内のテレビ放送局を一括して設定する

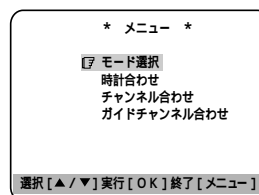
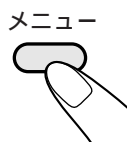
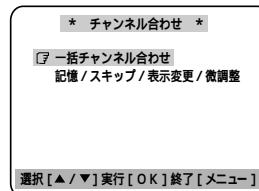
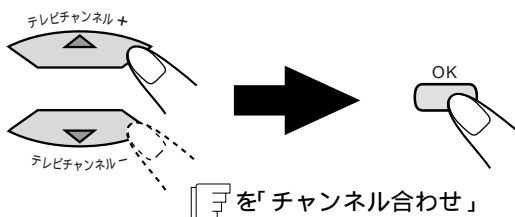
その前に…

- お住まいの地域の地域番号を確認してください。（20～23ページ参照）
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

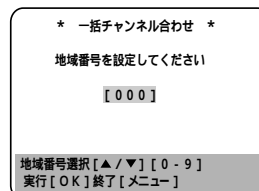
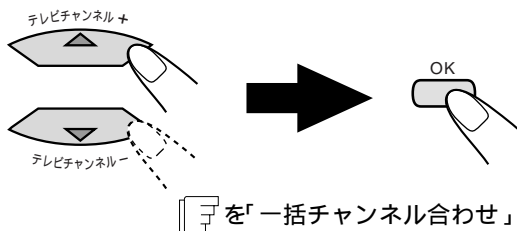
1 「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

を「チャンネル合わせ」に合わせてから、

3 「一括チャンネル合わせ」画面を表示させる

を「一括チャンネル合わせ」に合わせてから、

お願い

- CATV放送は「一括チャンネル合わせ」では設定できません。CATV放送を受信できるようにするには、空いているチャンネル番号に割り当ててください。（24ページ参照）

4 地域番号を選ぶ

● 押し続けると地域番号が早く変わります。

＊　一括チャンネル合わせ　＊

地域番号を設定してください

［042］

地域番号選択［▲／▼］［0－9］
実行［OK］終了［メニュー］

例：「042」（東京23区）を選んだとき

5 一括チャンネル合わせを実行する

＊　一括チャンネル合わせ　＊

一括チャンネル合わせ実行中

［042］

● 「一括チャンネル合わせ」が終了すると、チャンネル番号の一番小さい受信チャンネルの映像がテレビ画面に表示されます。

● 地域番号を選ぶときは、数字ボタン（**1**～**9**、**0/11**）を使うこともできます。
例：「042」と入力するときは、**0/11**、**4**、**2**と押す。
● 「一括チャンネル合わせ」をすると、放送のない空きチャンネルは、**ビデオチャンネル＋/－**ボタンでは選べなくなります。
● 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」を行ってください。（26ページ参照）
● 受信できるテレビ放送局をひとつずつ設定することもできます。（24ページ参照）
このときは、ガイドチャンネルもひとつずつ設定してください。（30ページ参照）

一括チャンネル合わせの地域番号表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。（24ページ参照）
また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります。）

この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市） 地域番号	放送局名 受信チャンネル／ガイドチャンネル	放送局名 受信チャンネル／ガイドチャンネル	受信チャン

（1999年4月現在）

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ー	初期設定 000	1/–	2/–	3/–	4/–	5/–	6/–	7/–	8/–	9/–	10/–	11/–	12/–
北海道	札幌（江別） 001	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
	小樽 002		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
	旭川 003		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄 004			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
	稚内 005		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
	室蘭 006		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
	苫小牧 007		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
	函館 008		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広 009		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
	釧路 010		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
	網走 011	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
	北見 012		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森（弘前） 013	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
	八戸 014		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
	むつ 015				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡 016				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33
	釜石 017		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸 018		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35		NHK教育 12/90
宮城	仙台 019	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
	石巻 020	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
	気仙沼 021		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田 022		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
	大館 023				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
	大曲 024		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビュー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
	鶴岡(酒田) 026	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビュー山形 22/36				山形テレビ 39/38
	米沢 027		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビュー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38
福島	福島（郡山） 028		NHK教育 2/90		テレビュー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
	いわき 029		テレビュー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
	会津若松 030	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビュー福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		
茨城	水戸（勝田） 031	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
	日立 032	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮 033	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
	矢板 034	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬	前橋（伊勢崎・高崎） 035	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
	桐生 036	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉	浦和（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越） 037	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
	熊谷 038	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
	秩父 039	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
千葉	千葉（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代） 040	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	銚子 041	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京	23区（昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹） 042	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	八王子 043	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
	多摩 044	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川	*1 横浜１（横浜の一部） 045	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
	*1 横浜２（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀） 046	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
	平塚（茅ヶ崎） 047	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
	秦野 048	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
	小田原 049	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府 050	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
長野	長野１ 051		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11	
	長野２ 052		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11	
	松本 053		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11	
	飯田 054			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
	岡谷・諏訪 055				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟（長岡） 056			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
	上越 057	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		
富山	富山 058	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
	高岡 059	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32

*1 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。
*2 「——」表示の部分は、地域によって放送局が異なるので、放送局名およびガイドチャンネルを記載していません。
この地域でGコード録画予約をされるときは、ガイドチャンネルを設定してください。（30ページ参照）

受信チャンネルを設定する（つづき）

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
石川	金沢（小松） 060		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
	七尾 061	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	
福井	福井 062			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
	敦賀 063						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜（大垣） 064	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	高山 065		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
	中津川 066				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡	静岡（清水・焼津） 067		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
	浜松 068		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
	富士（富士宮） 069		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
	三島・沼津 070		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
	島田 071	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
	藤枝 072	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田） 073	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	豊橋（豊川） 074	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
	豊田 075	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津（鈴鹿・松坂・四日市） 076	東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	伊勢 077	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59//33	名古屋テレビ 61/11	
	名張 078	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11	
滋賀	大津 079		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90
	彦根 080		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90
京都	京都（宇治） 081		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
	舞鶴 082		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
	福知山 083		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾） 084		NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸 085		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
	神戸灘 086		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
	川西 087		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
	三木 088		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
	姫路 089		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
	明石（加古川） 090		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90
奈良	奈良（橿原） 091		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/ー	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
	五條 092		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山 093		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90
	海南・田辺 094		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
鳥取	鳥取 095	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK 教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10		
島根	松江 096	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
	浜田 097		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山（倉敷） 098	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山 099		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡 100		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島 101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山 102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道 103	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉 104	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口（徳山・防府） 105	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
	下関 106	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部 107	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
	岩国 108	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島 109	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松 110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
	丸亀 111	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山 112		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜 113		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治 114		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
	宇和島 115	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知 116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡 117	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米 118	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田 119	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州 120		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋 121		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀 122		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎 123	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保 124		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
	諫早 125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本（八代） 126		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分（別府） 127			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津 128			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎（都城） 129						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡 130		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島 131	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根 132		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋 133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇（沖縄） 134		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

受信チャンネルを設定する（つづき）

放送局をひとつずつ設定する

次のようなときには、ご自分で放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

- 「一括チャンネル合わせ」（18ページ参照）では受信できない放送局があるとき
- お住まいの地域に新しい放送局ができたとき
- CATV放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

その前に…

- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：CATV放送の16チャンネル（C16チャンネル：本機での表示は「66チャンネル」）を本機の表示チャンネル「7」で見られるように設定する

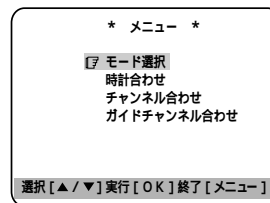
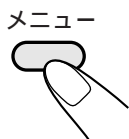
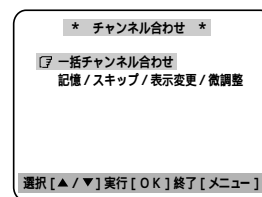
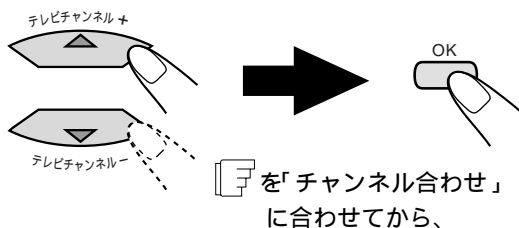
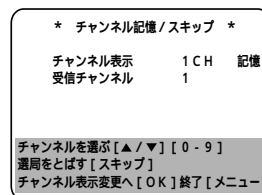
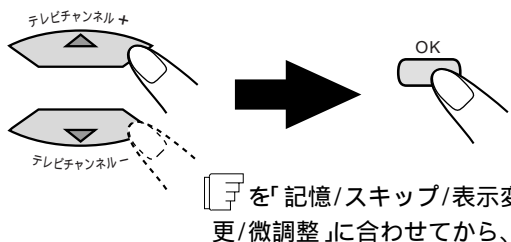
- 本機に表示されるCATV放送の受信チャンネルの番号と実際のCATV放送のチャンネルの番号の違いについては、「仕様」（68ページ）をご覧ください。

1 「メニュー」画面を表示させる

2 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

を「チャンネル合わせ」に合わせてから、

3 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

を「記憶/スキップ/表示変更/微調整」に合わせてから、

例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき

テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

4 「チャンネル表示」の番号を変える

＊　チャンネル表示変更　＊

チャンネル表示　7CH
受信チャンネル　1

チャンネル表示を変える［▲／▼］［0－9］
変えた内容を記憶する［記憶］
受信チャンネル変更へ［OK］終了［メニュー］

「チャンネル表示変更」画面を表示させてから、

「チャンネル表示」の番号を選ぶ

5 受信チャンネルを変更する

＊　受信チャンネル変更　＊

チャンネル表示　7CH
受信チャンネル　66

受信チャンネルを変える［▲／▼］［0－9］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル微調整へ［OK］終了［メニュー］

「受信チャンネル変更」画面を表示させてから、

「受信チャンネル」の番号を選ぶ

テレビ画面には、新しく選んだ放送局（受信チャンネル）の映像が、「受信チャンネル変更」画面と重なって映ります。

6 変更を記憶させる

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　7CH　記憶
受信チャンネル　66

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

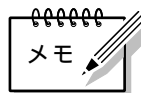
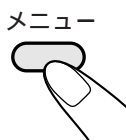
7 メニュー操作を終了する

- 手順3のあとで、**OK**ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。

  「チャンネル表示変更」画面→
  「受信チャンネル変更」画面→
  「チャンネル微調整」画面→
  「チャンネル記憶/スキップ」画面
  （手順3の画面に戻ります。）→

  変更する必要のない項目があるときは、**OK**ボタンを押して、その項目を抜かして操作してください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」を行ってください。（26ページ参照）
- チャンネル表示や受信チャンネルを変更するときは、数字ボタン（**1**～**9**、**0/11**）を使うこともできます。

  例：「66」と入力するには、**6**、**6**と押す。

  例：「10」と入力するには、**1**、**0/11**と押す。

- 設定が終了したあとで、必ずガイドチャンネルも設定してください。（30ページ参照）

受信チャンネルを設定する（つづき）

映りの悪いチャンネルを微調整する

映像の色がうすく見づらいときや、画面にしま模様が出るときは、受信チャンネルを微調整してください。

その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：1チャンネルを微調整するとき

1 映りの悪いチャンネルを選ぶ

テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。

● 本体の**チャンネル＋/－**ボタンでも操作できます。

2 「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

3 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

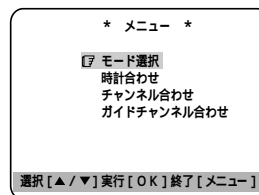
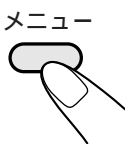
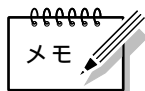
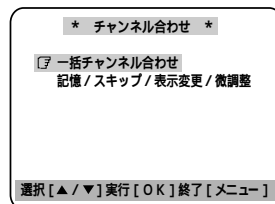
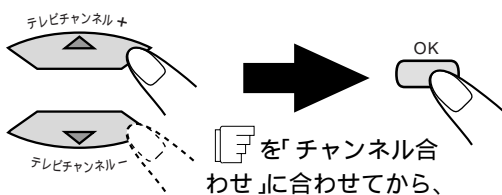
を「チャンネル合わせ」に合わせてから、

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

4 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

を「記憶/スキップ/表示変更/微調整」に合わせてから、

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　1CH　記憶
受信チャンネル　1
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［OK］ 終了［メニュー］

メモ

リモコンの数字ボタン（1～9、0/11）でチャンネルを選ぶときは

1 **リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押す。
2 数字ボタン（**1**～**9**、**0/11**）を押す。
例： 4チャンネルを選ぶときは**4**を押す。
例： 10チャンネルを選ぶときは**1**、**0/11**と押す。

5 「チャンネル微調整」画面を表示させる

（3回押す）

＊ チャンネル微調整 ＊

チャンネル表示 1CH
受信チャンネル 1
微調整 –＊–

微調整する［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

6 微調整を行う

映像を見ながら調整する

＊ チャンネル微調整 ＊

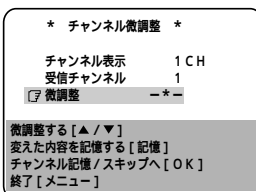
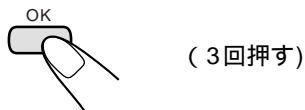
チャンネル表示 1CH
受信チャンネル 1
微調整 ––＊

微調整する［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

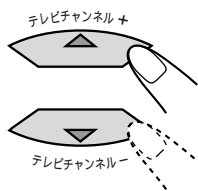
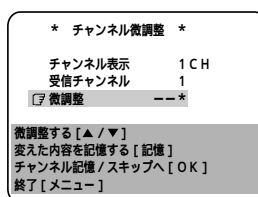
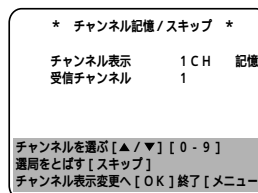
7 変更を記憶させる

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示 1CH 記憶
受信チャンネル 1

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

8 メニュー操作を終了する

- 手順4のあとで、**OK**ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。

  「チャンネル表示変更」画面→
  「受信チャンネル変更」画面→
  「チャンネル微調整」画面→
  「チャンネル記憶/スキップ」画面
  （手順4の画面に戻ります。）→

不要な放送局を受信できないようにする

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを受信できなくしたい（チャンネルスキップ）ときは、以下の操作を行ってください。

その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：CATV放送の16チャンネル（C16チャンネル：本機での表示は「66チャンネル」）を受信できないようにする

● 本機に表示されるCATV放送の受信チャンネルの番号と実際のCATV放送のチャンネルの番号の違いについては、「仕様」（68ページ）をご覧ください。

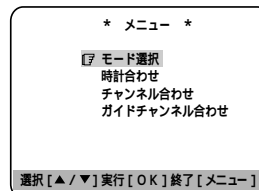
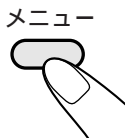
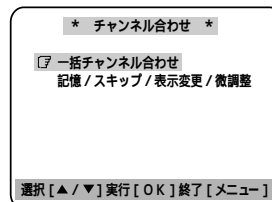
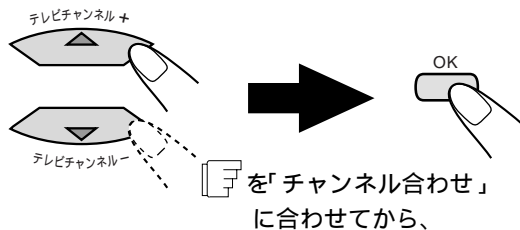
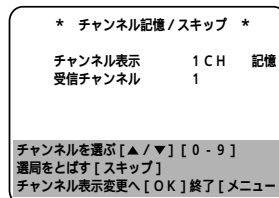
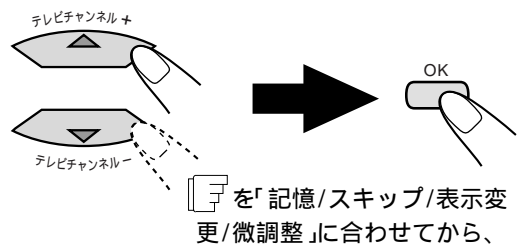
1 「メニュー」画面を表示させる

2 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

を「チャンネル合わせ」に合わせてから、

3 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

を「記憶/スキップ/表示変更/微調整」に合わせてから、

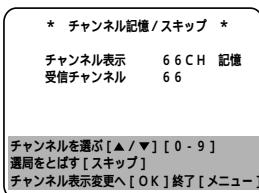
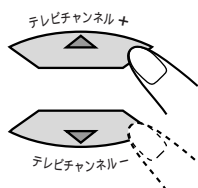
＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　1CH　記憶
受信チャンネル　1
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき

テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

4 受信できなくしたい放送局を選ぶ

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

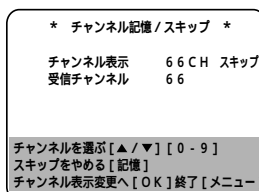
チャンネル表示　　６６ＣＨ　記憶
受信チャンネル　　６６

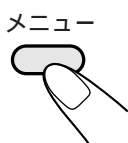
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、「チャンネル記憶/スキップ」画面と重なって映ります。

5 スキップを設定する

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示　　６６ＣＨ　スキップ
受信チャンネル　　６６

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

6 他の放送局もスキップするときは、手順の4と5をくり返す

7 メニュー操作を終了する

放送局を受信できるようにするには

新しい放送局が放送を開始したときなどに、その放送局を受信できるようにします。

1 「不要な放送局を受信できないようにする」の手順1から3までを行う
2 ▼または▲ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ
3 **記憶**ボタンを押す
4 **メニュー**ボタンを押し、メニュー操作を終了する

- チャンネル表示も変更したいときは、「放送局をひとつずつ設定する」（24ページ）をご覧ください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」を行ってください。（26ページ参照）
- 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。（30ページ参照）

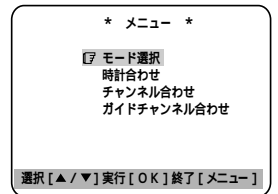
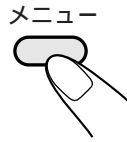
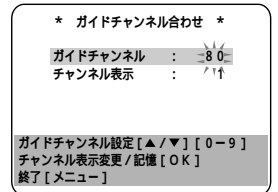
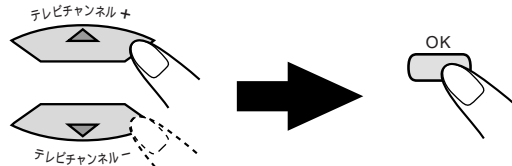
ガイドチャンネルを設定する

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、Gコードによる録画の予約ができなくなります。
次のような操作をされたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。
- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき
- 「一括チャンネル合わせ」(18ページ参照)のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

その前に…
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル(1チャンネルか2チャンネル)または外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

例：テレビ神奈川(42チャンネル)のチャンネル表示番号を7チャンネルに変えたとき

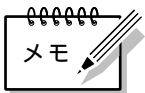
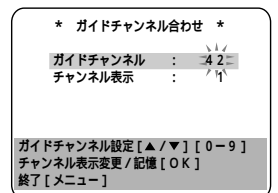
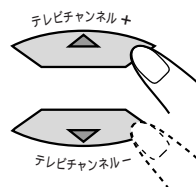
1 「メニュー」画面を表示させる

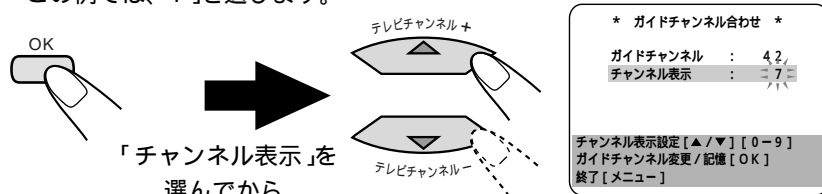
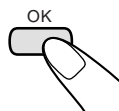
＊ メニュー ＊
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 「ガイドチャンネル合わせ」画面を表示させる

を「ガイドチャンネル合わせ」に合わせてから、

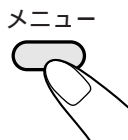
現在受信している放送局の設定が表示されます

3 設定したい放送局のガイドチャンネル番号を選ぶ

- この例では、テレビ画面の「ガイドチャンネル」欄に「42」を表示させる。
実際に設定をするときは、32ページのガイドチャンネル一覧表を参照してください。

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊
ガイドチャンネル : 42
チャンネル表示 : 1
ガイドチャンネル設定［▲/▼］［0−9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

- ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。
- ガイドチャンネルやチャンネル表示を変更するときは、数字ボタン(**1**〜**9**、**0/11**)を使うこともできます。
例：「10」と入力するには、**1**、**0/11**と押す。
例：「102」と入力するには、**1**、**0/11**、**2**と押す。

4 設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ

● この例では、「7」を選びます。

5 変更を確定する

6 他の放送局もガイドチャンネルを設定するときは、手順の3から5をくり返す

7 メニュー操作を終了する

G コードインフォのガイドチャンネルを設定する

Gコードインフォとは、近い将来に始められる放送(「0」から始まるGコードが使われます。)です。その放送をGコードを使って録画予約するためには、やはりGコードインフォのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。
同一ネットワーク内の放送局には、すべて同じGコードインフォのガイドチャンネルが割り当てられます。

録画予約の方法はGコード録画予約(38ページ参照)と同じです。
ただし、**Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。**

Gコードインフォの設定のしかたは、各放送局のガイドチャンネルの設定の方法と同じです。
前ページの手順3で、▼または▲ボタンを押し、「102」〜「106」(Gコードインフォのガイドチャンネルは3桁の番号)を選ぶと、テレビ画面の表示が「ガイドチャンネル合わせ」画面から「Gコードインフォチャンネル合わせ」画面に変わります。

Gコードインフォのガイドチャンネル

TBSテレビ系	日本テレビ系	フジテレビ系	テレビ朝日系	テレビ東京系
102	103	104	105	106

ガイドチャンネル一覧表

（1999年4月現在）

地域	局名	ガイドチャンネル
全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90
	BS1	71
	BS3	72
	BS5 ＷＯＷＯＷ	73
	BS7 NHK衛星第1	74
	BS9 ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78

地域	局名	ガイドチャンネル
CATV／CS放送	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA（ガオラ）	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
	BBC	91
	ファミリー劇場	92
	スーパーチャンネル	93
	ザ・ゴルフ・チャンネル	94
	朝日ニュースター	99

●北海道・東北

地域	局名	ガイドチャンネル
北海道	北海道放送（HBC）	1
	札幌テレビ（STV）	5
	テレビ北海道（TVH）	17
	北海道文化（UHB）	27
	北海道テレビ（HTB）	35
青森	青森放送（RAB）	1
	青森朝日（ABA）	34
	青森テレビ（ATV）	38
岩手	岩手放送（IBC）	6
	岩手朝日（IAT）	20
	めんこい（MIT）	33
	テレビ岩手（TVI）	35
秋田	秋田放送（ABS）	11
	秋田朝日（AAB）	31
	秋田テレビ（AKT）	37
宮城	東北放送（TBC）	1
	仙台放送（OX）	12
	東日本放送（KHB）	32
	宮城テレビ（MMT）	34
山形	山形放送（YBC）	10
	さくらんぼテレビ（SAY）	30
	テレビュー山形（TUY）	36
	山形テレビ（YTS）	38
福島	福島テレビ（FTV）	11
	テレビュー福島（TUF）	31
	福島中央（FCT）	33
	福島放送（KFB）	35

●関東・甲信越

地域	局名	ガイドチャンネル
関東	日本テレビ（NTV）	4
	TBSテレビ（TBS）	6
	フジテレビ（CX）	8
	テレビ朝日（ANB）	10
	テレビ東京（TX）	12
	東京メトロポリタン（MXテレビ）	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉（TVS）	38
	テレビ神奈川（TVK）	42
	千葉テレビ（CTC）	46
	群馬テレビ（GTV）	48
	とちぎテレビ（TTV）	23
新潟	新潟放送（BSN）	5
	新潟テレビ21（NT21）	21
	テレビ新潟（TNN）	29
	新潟総合（NST）	35
長野	信越放送（SBC）	11
	長野朝日（ABN）	20
	テレビ信州（TSB）	30
	長野放送（NBS）	38
山梨	山梨放送（YBS）	5
	テレビ山梨（UTY）	37

●中部

地域	局名	ガイドチャンネル
静岡	静岡放送（SBS）	11
	静岡第一（SDT）	31
	静岡朝日テレビ(SATV)	33
	テレビ静岡（SUT）	35
中京	東海テレビ（THK）	1
	中部日本放送（CBC）	5
	名古屋テレビ（NBN）	11
	テレビ愛知（TVA）	25
	三重テレビ（MTV）	33
	中京テレビ（CTV）	35
	岐阜放送（GBS）	37
富山	北日本放送（KNB）	1
	チューリップTV（TUT）	32
	富山テレビ（T34）	34
石川	北陸放送（MRO）	6
	北陸朝日（HAB）	25
	テレビ金沢（KTK）	33
	石川テレビ（ITC）	37
福井	福井放送（FBC）	11
	福井テレビ（FTB）	39

●関西・中国

地域	局名	ガイドチャンネル
関西	毎日放送（MBS）	4
	朝日放送（ABC）	6
	関西テレビ（KTV）	8
	読売テレビ（YTV）	10
	テレビ大阪（TVO）	19
	テレビ和歌山（WTV）	30
	びわ湖放送（BBC）	30
	京都テレビ（KBS）	34
	サンテレビ（SUN）	36
	奈良テレビ（TVN）	55
岡山	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち(TSC)	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35

地域	局名	ガイドチャンネル
広島	中国放送（RCC）	4
	広島テレビ（HTV）	12
	テレビ新広島（TSS）	31
	広島ホーム（HOME）	35
鳥取島根	日本海テレビ（NKT）	1
	山陰放送（BSS）	10
	山陰中央（TSK）	34
山口	山口放送（KRY）	11
	山口朝日（YAB）	28
	テレビ山口（TYS）	38

●四国

地域	局名	ガイドチャンネル
香川	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち（TSC）	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
愛媛	南海放送（RNB）	10
	あいテレビ（ITV）	29
	愛媛放送（EBC）	37
徳島	四国放送（JRT）	1
高知	高知放送（RKC）	8
	テレビ高知（KUTV）	38
	さんさんテレビ（KSS）	40

●九州

地域	局名	ガイドチャンネル
福岡	九州朝日（KBC）	1
	RKB毎日（RKB）	4
	テレビ西日本（TNC）	9
	TXN九州（TVQ）	19
	福岡放送（FBS）	37
大分	大分放送（OBS）	5
	大分朝日（OAB）	24
	テレビ大分（TOS）	36
佐賀	サガテレビ（STS）	36
長崎	長崎放送（NBC）	5
	長崎国際（NIB）	25
	長崎文化（NCC）	27
	テレビ長崎（KTN）	37
熊本	熊本放送（RKK）	11
	熊本朝日（KAB）	16
	熊本県民（KKT）	22
	テレビ熊本（TKU）	34
宮崎	宮崎放送（MRT）	10
	テレビ宮崎（UMK）	35
鹿児島	南日本放送（MBC）	1
	鹿児島読売テレビ(KYT)	30
	鹿児島放送（KKB）	32
	鹿児島テレビ（KTS）	38
沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8
	琉球放送（RBC）	10
	琉球朝日（QAB）	28

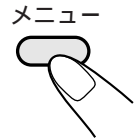
日付と時刻を設定する

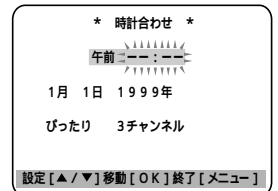
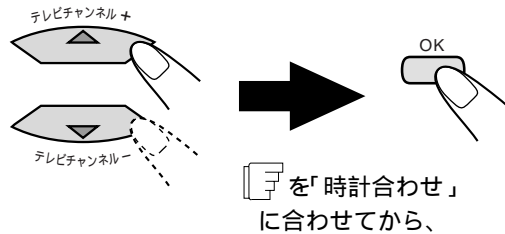
お買い上げ時には時計は設定されていません。始めに正しい日付と時刻を設定してください。

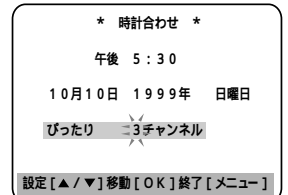
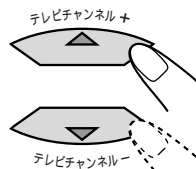
その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：1999年10月10日、午後5時30分に合わせる

1 メニュー画面を表示させる

2 「時計合わせ」画面を表示させる

を「時計合わせ」に合わせてから、

3 時刻と日付を合わせる

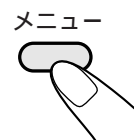
1. ▼ボタンまたは▲ボタンを押し、時刻を合わせてから、**OK**ボタンを押す
   ▼ボタンまたは▲ボタンを押し続けると、30分単位で早く変わります。
2. ▼ボタンまたは▲ボタンを押し、日付を合わせてから、**OK**ボタンを押す
   ▼ボタンまたは▲ボタンを押し続けると、15日単位で早く変わります。
3. ▼ボタンまたは▲ボタンを押し、西暦を合わせてから、**OK**ボタンを押す
   ▼ボタンまたは▲ボタンを押し続けると、1年単位で早く変わります。

4 ぴったりクロックのチャンネルを選ぶ

● 「一括チャンネル合わせ」（18ページ参照）を行ったあとは、自動的に設定されています。
● 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。

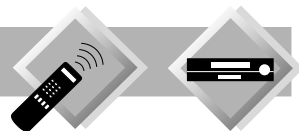
5 時計合わせを終了する

時計が動き始めます。

● 正確に合わせたいときは時報に合わせて、**メニュー**ボタンを押してください。

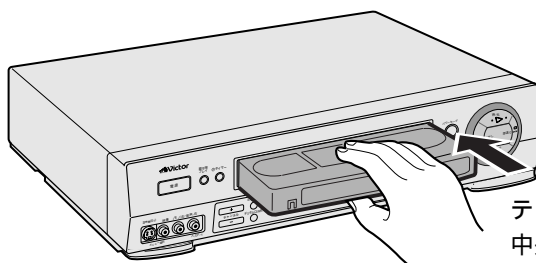
メモ

● ぴったりクロックは、自動的にテレビの時報に合わせて本機に内蔵されている時計を修正する機能です。NHK教育テレビの時報(7時、12時、19時)に合わせます。
● 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - 時報が放送されていないとき
  - 本機の電源が入っているとき
  - 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - 時報のバックに音楽が入っているとき
  - 本体のデジタルCS予約待機中のとき

ビデオを見る

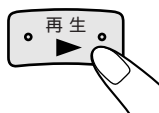
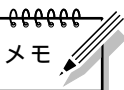
ビデオを見る

はじめに、ビデオテープを再生してみましょう。
● **リモコンの準備、テレビと本機の接続**が終わっていないときは、先に「設置と準備」編（10～33ページ）をご覧ください。

その前に…
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

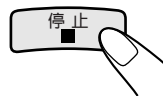
1

カセットを入れる

電源が入ります。
表示窓のカウンターが「0:00:00」にリセットされます。

● つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

2

再生が始まります。

● 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻戻されます。
● メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、本機は再生するテープの品質レベルを測定し、最適な画質で再生します。詳しくは、「最適な画質で録画・再生する」（52ページ）をご覧ください。

再生をやめる

再生中に

● 本体で操作するときは、**停止/取出し**（■/▲）ボタンを押します。

早送り/巻戻しをする

停止中に

早送りをするときは:

巻き戻しをするときは:

早送り/巻き戻しをやめるには、停止（■）ボタンを押します。
● 本体で操作するときは、**停止/取出し**（■/▲）ボタンを押します。

再生を一時停止する

再生中に

再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。
通常の再生に戻すには、再生(►)ボタンを押します。

カセットを取り出す

本体のボタンでのみできます。

停止中に

メモ

● 一時停止(静止画再生)が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
● 一時停止(静止画再生)中には、コマ送りができます。
詳しくは、「コマ送りやスローで再生する」(46ページ)をご覧ください。

映像を見ながら早送り/巻戻しする

再生中に

早送りをするときは:

巻戻しをするときは:

通常の再生に戻すには、再生(►)ボタンを押します。
● ボタンを2秒以上押し続けると、押している間、早送り/巻き戻しされます。
指を離すと通常の再生に戻ります。

テープの残り時間を調べる

本体の表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えることができます。

再生中に

押すたびに、表示窓の表示が次のように切り換わります。

※**テープの残量表示 → 時計表示 → カウンター表示 → テープの残量表示 → …**

※テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。

カウンターをリセットするには

本体の表示窓やテレビ画面のカウンター表示が[0:00:00]に戻ります。

メモ

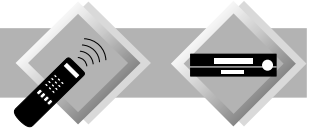
● テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
● 使用されているテープによっては、テープの残量が正しく表示されないことがあります。
● カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。(54ページ参照)
● テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「ーー:ーー」になったり、点滅したりすることがあります。

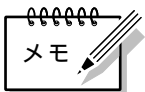
テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは
メニューのモード選択で「Vスタビライズ」(ビデオスタビライザー)を「入」にしてください。(54ページ参照)
映像の上下の揺れが補正されます。
テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。
● 録画中やスロー再生中などは、効果はありません。

前ページへ	
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	入
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
ビデオチャンネル	1・2CH

選択 [▲/▼] 設定 [OK] 終了 [メニュー]

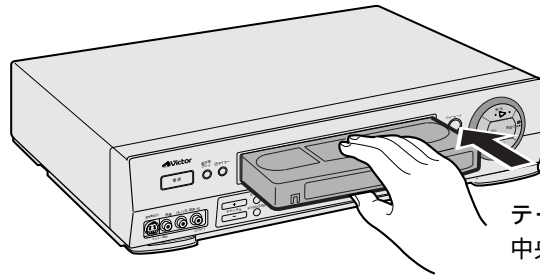
テレビ番組を録画する

録画する

テレビ番組を録画してみましょう。録画を始めると、自動的に録画の始めにインデックスマーク(VISS:VHS Index Search System)(44ページ参照)と呼ばれる信号が記録されます。

- **リモコンの準備**、**テレビと本機の接続**、**チャンネルの設定**が終わっていないときは、先に「設置と準備」編(10〜33ページ)をご覧ください。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- ビデオチャンネル(1CH、2CH)をお使いになって、テレビをご覧になっているときは、**リモコンのテレビ/ビデオ**ボタンを押して、本体表示窓に**VCRを点灯**させてください。

リモコンの数字ボタン(1〜9、0/11)でチャンネルを選ぶときは

1. **リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
2. 数字ボタン(**1**〜**9**、**0/11**)を押す。
   例: 4チャンネルを選ぶときは**4**を押す。
   例: 10チャンネルを選ぶときは**1**、**0/11**と続けて押す。
   例: 外部入力を選ぶときは**0/11**を押す。最後に選ばれていた外部入力(「L-1」または「F-1」)に切り換わります。

1 つめのついたカセットを入れる

電源が入ります。
表示窓のカウンターが「0:00:00」にリセットされます。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

2 録画するテレビ番組を選ぶ

- 本体の**チャンネル+/ー**ボタンでも操作できます。

3 録画スピードを選ぶ

押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。

●「標準(SP)」: 画質を重視するとき
　表示窓に「SP」表示が点灯します。

●「3倍(EP)」: 3倍長く録画するとき
　表示窓に「EP」表示が点灯します。

4 録画を始める

を押しながら、

- 本体の**録画**(●)ボタンでも操作できます。
  このときは、**再生**(►)ボタンを押す必要はありません。

録画を一時停止する

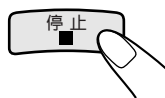
録画中に

録画が一時停止されます。
再び録画を始めるには、再生(►)ボタンを押します。

録画をやめる

録画中に

● 本体で操作するときは、**停止/取出し**(■/⏏)ボタンを押します。

メモ

● 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
● 早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻戻されます。
● 録画中にテープの終わりまでくると、自動的にカセットが取り出されて、電源が切れます。

早送り/巻戻しをする

停止中に

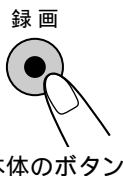
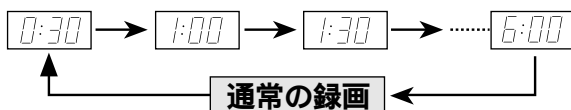
早送りをするときは:

巻戻しをするときは:

早送り/巻戻しをやめるには、停止(■)ボタンを押します。
● 本体で操作するときは、**停止/取出し**(■/⏏)ボタンを押します。

録画時間を設定する(ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

録画中に

押すたびに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

録画を途中でやめるには、停止(■)ボタンを押します。

メモ

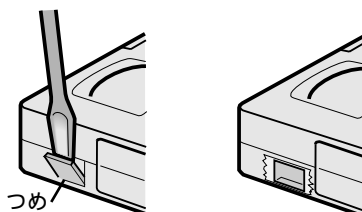
● ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した番組と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
● 二カ国語放送の主音声と副音声の両方の音を録音したいときは、メニューで「二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。
(54ページ参照)
● S-VHSのテープにVHSモードで録画したいときは、メニューで「S-VHSテープ記録」を「VHS」にしてください。(54ページ参照)
● VHSテープにS-VHSの画質で録画することができます。詳しくは、「VHSテープにS-VHSの画質で録画する」(50ページ)をご覧ください。
● メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、本機は録画するテープの品質レベルを測定し、最適な画質で録画します。詳しくは、「最適な画質で録画・再生する」(52ページ)をご覧ください。
● 録画と録画のつなぎ部分で映像が乱れることがありますが、故障ではありません。

録画中に別の番組を見る(裏番組録画)

録画中に別のテレビ番組を見ることができます。録画には影響しません。

1 本機のリモコンのリモコン切換の**ビデオ**ボタンを押す
2 本機のリモコンの**ビデオ/テレビ**ボタンを押し、本体表示窓の「VCR」を消す
3 テレビで見たい番組を選ぶ

誤消去を防止するために
大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。

基本操作

本機では次の2つの方法でテレビ番組を予約録画することができます。

- **Gコード録画予約：**簡単な録画の予約方法です。新聞のテレビ欄などに記載されているGコードを使って録画を予約します。

> Gコードを使って録画を予約するためには、ガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります。もう1度、ガイドチャンネルが正しく設定されていることを確認してください。（30ページ参照）

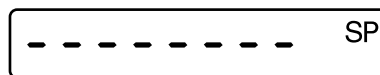
- **新・快速録画予約：**録画したい番組の開始時間、終了時間、チャンネルなどの情報を入力して、録画を予約します。

G コードを使って録画を予約する

その前に…

- 録画用のテープを入れておきます。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

1 「Gコード予約」の設定をする

液晶表示窓

2 Gコード(番組予約番号)を入力する

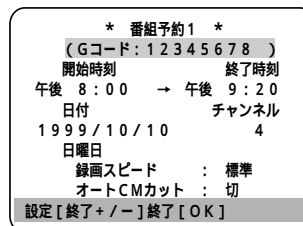
- Gコードは新聞・雑誌などのテレビ番組欄でお調べください。
- リモコンには、通常8桁を入力しますが、0で始まるGコードのときだけ、9桁入力することができます。

数字の0を入力するときは、0/11を押します。
番号を間違えたときは、取消しを押します。

3 Gコードを本体へ転送する

テレビ画面

- 転送が完了するとテレビ画面に確認画面が表示されます。
転送時に**本体表示窓に「Err」や、テレビ画面に「ERROR」と表示**されたときは、左のメモをご覧ください。メッセージが表示されたときには、それにしたがって確認してください。

- 液晶表示窓に表示されている SP(標準)またはEP(3倍)は、お買い上げ時の設定ではSPに、お使いになった時には、最後にリモコンでGコード予約されたときの録画スピードが表示されます。
- **転送時に本体表示窓に「Err」と表示されたときは**
次の点を確認してください。
＊ 番組の開始時刻を過ぎていないか
＊ Gコードが正しいか
（このときは、Gコードを入力し直します。）
＊ ガイドチャンネルの設定がされているか
（このときは、ガイドチャンネルの設定を行います。(30ページ参照)）
- 転送時に本体表示窓に「FULL」、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示されたときは、すでに8予約分登録されています。

4 必要に応じて、次の設定をする。

録画スピードを変更したいときは

押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。

CMカットして録画したいときは

押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わります。

- オートCMカットについては、48ページをご覧ください。

同じ番組を毎週録画したいときは(本体表示窓では確認できません)

毎 週
9

曜日の表示の前に「毎週」と表示されます。

- もう1度押すと元に戻ります。

同じ番組を毎日(月～金)録画したいときは(本体表示窓では確認できません)

押すたびに、次のように表示が変わります。

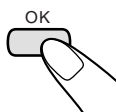
毎日(月～金) ←→ 元の曜日の表示に戻る

録画終了時刻を変更したいときは

押すたびに、録画終了時刻が1分単位で延長(または短縮)されます。押し続けると30分単位で延長(または短縮)されます。

メモ

- 録画スピードの「標準(SP)」と「3倍(EP)」の設定は、Gコードの転送前でも転送後でも設定できます。
- Gコードを使って、録画予約をしたときは、録画の開始時刻・日付とチャンネル番号は変更できません。
- 「ぴったり録画」(54ページ参照)を「入」に設定すると、録画スピードを「標準(SP)」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画されることがあります。
  このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力(「L-1」または「F-1」)のときは、「オートCMカット」の設定ができません。

5 予約を終了する

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順1から5をくり返します。

6 本機を録画予約待機の状態にする

表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

これで、録画開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わり、電源が切れます。

- 別の録画が予約してあるときは、表示窓の「◷」は点灯し続けます。

メモ

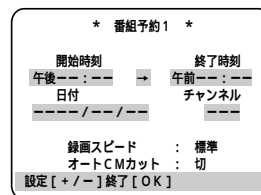
- Gコードで録画の予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- 録画用のテープを1度取り出したときは、**タイマー**(◷)ボタンを押す前に、もう1度録画用テープを入れてください。
- 時間が過ぎて実行されなかった予約情報は、1年後の同じ日付の予約として残りますのでご注意ください。

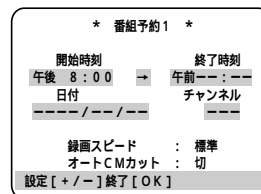
録画を予約する（新・快速録画予約）

録画を予約する

その前に…

- 録画用のカセットを入れておきます。
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

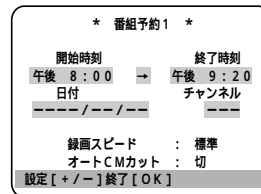
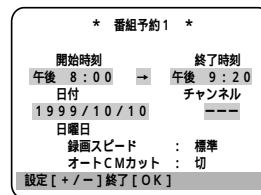
1 「番組予約」画面を表示させる

2 録画の開始時刻を設定する

押すたびに、録画の開始時刻が1分単位で変わります。押し続けると30分単位で変わります。

3 録画の終了時刻を設定する

押すたびに、録画の終了時刻が1分単位で変わります。押し続けると30分単位で変わります。

4 録画の日付を設定する

押すたびに、日付が1日単位で変わります。

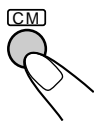
メモ

- すでに予約が8予約分登録されていると、予約ボタンを押したときに、本体表示窓に「FULL」、画面に「予約がいっぱいです」と表示されます。

5　チャンネルを選ぶ

＊　番組予約1　＊

開始時刻　　　　　終了時刻
午後　8：00　→　午後　9：20
日付　　　　　　　チャンネル
1999／10／10　　　　4
日曜日
録画スピード　：　標準
オートCMカット　：　切
設定［+／－］終了［OK］

- 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
- 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」を表示させます。

6　必要に応じて、次の設定をする

録画スピードを変更したいときは

押すたびに、録画スピードが「標準(SP)」と「3倍(EP)」に切り換わります。

CMカットして録画したいときは

押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わります。
- オートCMカットについては、48ページをご覧ください。

同じ番組を毎週録画したいときは(本体表示窓では確認できません)

曜日の表示の前に「毎週」と表示されます。
- もう1度押すと元に戻ります。

同じ番組を毎日(月～金)録画したいときは(本体表示窓では確認できません)

毎　日
8

押すたびに、次のように表示が変わります。

毎日(月～金) ←→ 元の曜日の表示に戻る

7　予約を終了する

「番組予約を完了しました」と表示され、しばらくすると元のテレビ画面に戻ります。

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順1から7をくり返します。

8　本機を予約録画待機の状態にする

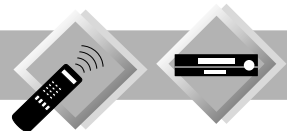
表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

これで、録画開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わり、電源が切れます。
- 別の録画が予約してあるときは、表示窓の「◷」は点灯し続けます。

メモ

- 「ぴったり録画」(54ページ参照)を「入」に設定すると、録画スピードを「標準(SP)」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画されることがあります。
このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力(「L-1」または「F-1」)のときは、「オートCMカット」の設定ができません。
- 時間が過ぎて実行されなかった予約情報は、1年後の同じ日付の予約として残りますのでご注意ください。

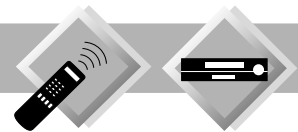
予約を確認・変更・取消しする

予約した後で本機を使う

メニューの「オートタイマー」（54ページ参照）の設定によって、操作のしかたが異なります。

● **メニューの「オートタイマー」が「切」（お買い上げ時の設定）のときは：**
タイマー（◴）ボタンを押します。予約録画待機が解除されます。（表示窓の「◴」が消えます。）
これで、本機を通常のように操作することができます。
本機を使い終わったら、もう1度**タイマー**（◴）ボタンを押します。
ふたたび表示窓の「◴」が点灯し、予約録画待機中になります。

● **メニューの「オートタイマー」が「入」のときは：**
ビデオ電源ボタンを押すと、本機の電源が入り、予約録画待機が解除されます。（表示窓の「◴」が消えます。）
これで、本機を通常のように操作することができます。
本機を操作後、電源を切ると、ふたたび表示窓の「◴」が点灯し、予約録画待機中になります。

本機を使い終わったあとは
● 録画用のテープが入っていることを確認してください。
● 表示窓に「◴」が点灯していることを確認してください。

予約を確認する

その前に…
● 本機とテレビの電源を入れます。（「予約した後で本機を使う」を参照）
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
● はじめにリモコンを切り換えて**液晶表示窓にVTR**を表示させます。

1 予約の確認画面を表示させる

録画予約している全番組が表示されます。

予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	午前11:00	0:00	113	12／30
2	午後 9:00	10:00	12	1／ 1
3	午前 0:00	1:00	1	(月～金)
4	午前 8:00	11:30	L-1	毎週日曜
5				
6				
7				
8				

予約修正［予約確認］

2 録画予約の詳細内容を表示させる

● 押すたびに、録画予約されている内容が順番に表示されます。全てを表示すると、元のテレビ画面に戻ります。

＊ 番組予約1 ＊

開始時刻 午前11:00 → 終了時刻 午後 0:00
日付 1999／12／30 木曜日 チャンネル 113
録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 入
次の予約［予約確認］

本体の表示窓で録画予約を確認するときは

本機の電源が入っていなくてもできます。

1 **予約確認**ボタンを押す
本体の表示窓には「P1P8」と表示されます。

2 もう1度、**予約確認**ボタンを押すと録画予約番号が表示される。
予約確認ボタンを押すと、録画予約番号が「P1」、「P2」と送られます。

3 確認したい録画予約番号が表示されたら、**OK**ボタンを押す。
押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わる

開始時刻→終了時刻→日付→チャンネル→オートCMカットの入/切→録画予約番号→開始時刻…

● **予約内容の表示から抜けるには**
予約確認ボタンを押します。

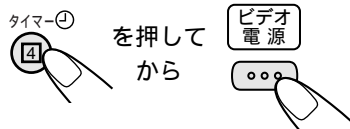
● 予約内容の「毎日」または「毎週」の設定は本体表示窓には表示されませんので、テレビ画面に表示させて確認してください。

予約を変更・取消をする

その前に…

● 本機とテレビの電源を入れます。（「予約した後で本機を使う」を参照）
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
● はじめにリモコンを切り換えて**液晶表示窓にVTR**を表示させます。

1 表示窓の◷を消す

メニューの「オートタイマー」が「切」のとき

メニューの「オートタイマー」が「入」のとき

2 変更したい録画予約の詳細内容を表示させる

● 「予約を確認する」の手順1と2を参照ください。

＊ 番組予約1 ＊
開始時刻　終了時刻
午前11:00 → 午後 0:00
日付　チャンネル
1999/12/30　113
木曜日
録画スピード : 標準
オートCMカット : 入
次の予約［予約確認］

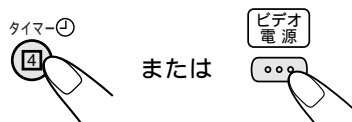
3 必要に応じて、設定を変更する

● 「録画を予約する（新・快速録画予約）」（40～41ページ）の手順2から6を参照ください。

録画予約を取消したいときは

表示中の録画予約が取り消され、次の録画予約の詳細内容が表示されます。

4 予約の変更を終了する

ビデオ
電源

表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

● 手順1で押したボタンと同じボタンを押してください。

録画予約

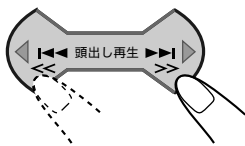
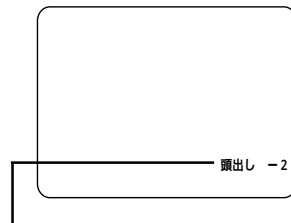
見たい番組(録画)を探す

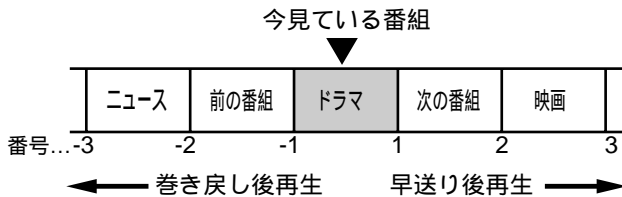
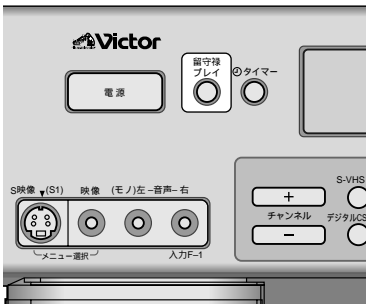
本機では、録画を始めると自動的に録画の始まりの部分にインデックスマーク(VISS)と呼ばれる信号が記録されます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にするこができます。

リモコンを切り換えて液晶表示窓にVTRを表示させてから操作してください。

番組(録画)の頭出しをする

テープの何番目に見たい番組が録画されているかわかっているときに便利です。インデックスマーク(VISS)は前後9番目まで指定できます。

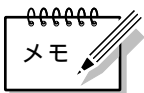
停止中に

● 押すたびに、頭出しの番号がひとつづづ増えて(減って)いきます。

指定した頭出し番号*が表示されます。
例:今見ている番組(録画)のひとつ前の番組を見たいとき

* 番号の指定のしかた

[例] 次の番組を頭出しするとき:
頭出し ▶▶I ボタンを1回押す。
今見ているの番組を頭出しするとき:
頭出し I◀◀ ボタンを1回押します。
ひとつ前の番組を頭出しするとき:
頭出し I◀◀ ボタンを2回押します。

録画終了後に番組(録画)を探して再生する

録画予約や、ワンタッチタイマー録画終了後に、本体の**留守録プレイ**ボタンを押すだけで、本機の電源が自動的に入り、頭出しをして再生できます。また、録画予約や、ワンタッチタイマー録画が終了すると留守録プレイボタンが緑色に点灯しています。

録画終了後に

留守録プレイボタンを押すごとに、画面の頭出しの番号が「頭出し-1」、「頭出し-2」と送られます。また、頭出し中は留守録プレイボタンが点滅します。

● 途中でやめるときには、停止ボタンを押します。
● 録画予約待機中には操作できません。タイマー(◴)ボタンを押して表示窓の「◴」を消してから操作してください。

● **留守録プレイボタンを押しすぎたら**
停止ボタンを押し、もう一度やり直してください。やり直したときには留守録プレイボタンは点灯/点滅しません。

聞きたい音声を選ぶ

リモコンを切り換えて液晶表示部にVTRを表示させてから操作してください。

二重音声放送(二カ国語放送など)やステレオ放送を録画したテープを再生するときは、聞きたい音声を選ぶことができます。メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。

● 文字多重放送は二重音声放送ではありません。

押すたびに、聞こえる音声が次のように変わります。

● **二重音声放送を(主音声と副音声で)録画したテープのとき**

メニューの「ミックス音声」(54ページ参照)が「切」のとき

音声切換 → 音声切換 → 音声切換 → 音声切換

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声(主音声)
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル
表示窓の表示				NORM

● **ステレオ放送を録画したテープのとき**

メニューの「ミックス音声」が「切」のとき

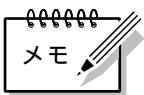
音声切換 → 音声切換 → 音声切換 → 音声切換

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声(モノラル音声)
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル
表示窓の表示				NORM

● **メニューの「ミックス音声」が「入」のときは**

左右の音声(二重音声やステレオ音声)にノーマル音声がミックスして聞こえてきます。

音声切換 → 音声切換 → 音声切換

聞こえる音声	ミックス音声(左右の音声+ノーマル音声)	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス	(表示なし)	(表示なし)
表示窓の表示	NORM	NORM	NORM

● ハイファイ音声が録音されていないテープを再生中は、他の音声を選ぶことはできません。
● お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューで「二カ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。(54ページ参照)
● お買い上げ時の設定では、メニューの「ミックス音声」は「切」になっています。(54ページ参照)

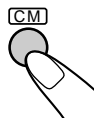
お願い

● 「ミックス音声」は「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
このときは、メニューの「ミックス音声」を「切」にしてください。
(54ページ参照)

再生に便利な機能

コマーシャルを飛ばして再生する

テープを再生中に、コマーシャル部分を30秒間分単位で早送りすることができます。（CMスキップサーチ）

再生中に

1度押すと、早送りが始まります。
その後押すたびに、早送りの時間が30秒間分ずつ（最長2分間分まで）増えていきます。

コマ送りやスローで再生する

再生中に

- 1度だけ押すと、一時停止になり、静止画がテレビ画面に表示されます。（静止画再生）
- 2秒以上押し続けると、スローで再生されます。（スロー再生）

一時停止中に

- くり返し押すと、押すたびに映像が1コマずつコマ送りで再生されます。（コマ送り）

再生を止めるには、停止（■）ボタンを押します。

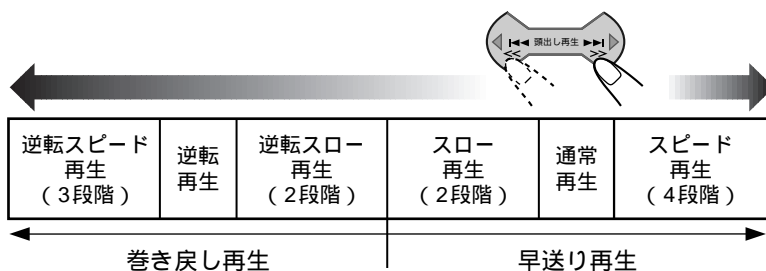
スピードを変えて再生する

再生中に

押すたびに、再生スピードが変わります。（可変速再生）

- 静止画再生中に押すと、コマ送り再生になります。

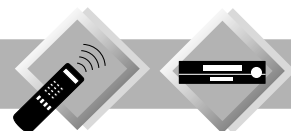
逆転スピード再生（3段階）	逆転再生	逆転スロー再生（2段階）	スロー再生（2段階）	通常再生	スピード再生（4段階）

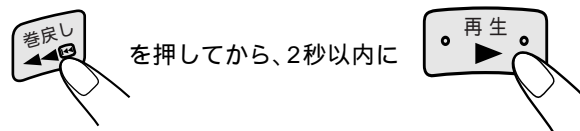
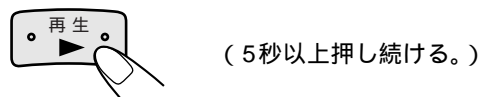
巻き戻し再生　　早送り再生

- 最大スピードは、録画スピードによって異なります。
「標準（SP）」のときは11倍速、「3倍（EP）」のときは31倍速になります。

通常の再生に戻すには、再生（►）ボタンを押します。

メモ

- 静止画再生やスロー再生を5分以上続けると、本機は自動的に停止します。
- 静止画再生、コマ送り、スロー再生や可変速再生中は、音声は聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。（47ページ参照）

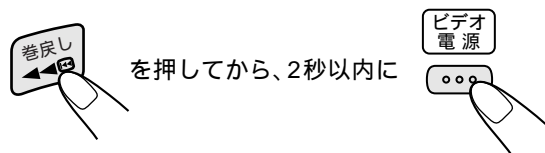
その他の便利な機能

テープをくり返し再生する(リピート再生)

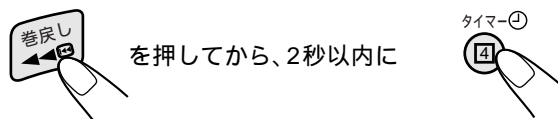
(5秒以上押し続ける。)

本体の表示窓の「▷」が点滅して、テープの再生を50回くり返します。
途中で止めるには、停止(■)ボタンを押します。

テープを巻き戻してから、再生する

を押してから、2秒以内に

テープを巻き戻してから、電源を切る

を押してから、2秒以内に

テープを巻き戻してから、本機を予約録画待機中にする

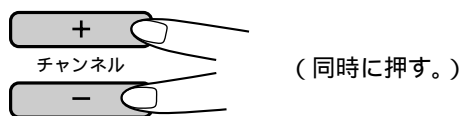
を押してから、2秒以内に

トラッキングを調節する

本機には、オートトラッキング機能が付いています。
本機の電源を入れたり、テープの再生を始めると、自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。

オートトラッキングで、映像の乱れやちらつきがとれないときは、次の操作をしてください。

1 **再生中に**

オートトラッキングを解除する

(同時に押す。)

- 押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。

2

トラッキングを調節する

- リモコンの**ビデオチャンネル+/−**ボタンでも操作できます。

お願い

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。
- お使いのテレビによっては、静止画再生中の映像の揺れをとめられないことがあります。

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは
1 静止画再生中は、**一時停止**(❚❚)ボタンを2秒以上押し、スロー再生にする
2 **ビデオチャンネル+**または**−**ボタンを押し、調節する

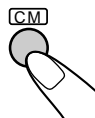
静止画再生中、映像が上下に揺れるときは
揺れがとまるまで、**ビデオチャンネル+**または**−**ボタンを押します。

便利な機能

録画に便利な機能

コマーシャルを飛ばして録画する

二重音声放送（二カ国語放送など）やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルを飛ばして録画することができます。（オートCMカット）

停止中または録画中に

● 押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定が本体表示窓に表示されます。

予約録画中は…

予約録画中にオートCMカットを使いたい場合は、録画を予約をするときに設定してください。（39、41ページ参照）

● 録画予約中は、予約時の設定に合わせて、オートCMカットの「入/切」が切り換わります。

オートCMカット機能について

オートCMカット機能は、二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。

通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

お願い

● **ステレオ放送の番組を録画するときには、オートCMカットを「切」にしてください。「入」になっていると、最初の5分間録画が出来ません。**
オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。

● オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。

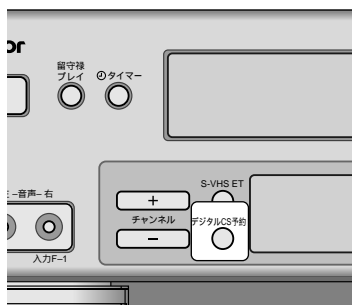
● モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。

● 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。

● 本機の映像入力端子から録画するときには（テープをダビングするときなど）、オートCMカットは使えません。

メモ

● 次のようなときは、オートCMカットが自動的に「切」になります。
- 録画中に**停止**（■）ボタンまたは**一時停止**（❚❚）ボタンを押したとき
- 録画を始める前に**再生**（►）ボタン、**巻戻し**（◄◄）ボタン、**早送り**（►►）ボタン、**電源**ボタンを押したとき
- 録画を始める前やCMカット中(録画一時停止中)に、チャンネルを切り換えたとき

タイマー付きの映像機器から録画する

タイマー予約の機能があるデジタルCSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器で番組を予約して、簡単に本機で録画することができます。（デジタルCS予約）

その前に…

- お使いになる**デジタルCSチューナーなどの相手の機器を本機の背面の映像/音声入力（L-1）端子につないでください。**（61ページ参照）。
  また、**どちらの映像信号の入力端子（「S映像」または「映像」）を使うのかを、メニューで正しく設定してください。**（54ページ参照）
- 録画用のテープを入れておきます。

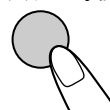
メモ

- ビデオ・リモート・コントローラーが付いている、ビクター製デジタルCSチューナーTU-CSD2などでは、録画予約の方法が異なります。デジタルCSチューナーの取扱説明書をご覧ください。
- 録画スピードを変更したいときは、手順2で**デジタルCS**ボタンを押す前に、**標準/3倍**ボタンを押してください。
- デジタルCSチューナーなどの相手機器の電源が入っているときに、**デジタルCS予約**ボタンを押すと、デジタルCS予約ボタンが点滅します。このときは、相手機器の電源を切ってください。
- BSデコーダーを接続しているときは、**デジタルCS予約**ボタンを押さないでください。BS録画が始まってしまうことがあります。

1 デジタルCSチューナーやCATVのホームターミナルで番組を予約する

- 予約後、相手機器の電源が切れていることを確認してください。
- 番組の予約方法は、お持ちの機器に付いている取扱説明書をご覧ください。

2 本機を録画（デジタルCS予約）待機状態にする

デジタルCS予約

（約2秒間押す。）

本体のデジタルCS予約ボタンが緑色に点灯し、本機の電源が切れます。

- これで、予約開始時刻になると、デジタルCSチューナーなどの機器の電源が入り、本機で自動的に録画が開始されます。
  本機で録画が始まると、デジタルCS予約ボタンが点滅し始めます。

録画待機を解除するときは、デジタルCS予約ボタンをもう1度押します。

録画を途中で止めるときは、デジタルCS予約ボタンを押してから、**停止**（■）ボタンを押します。

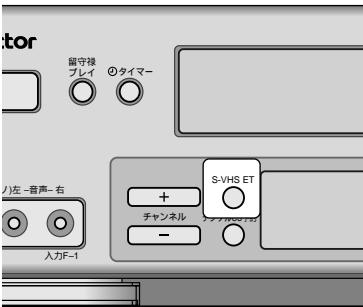
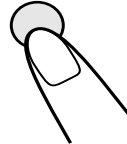
デジタルCS予約が入っているときは、Gコード録画予約/通常録画予約はできません。

デジタルCS予約機能について

この機能は、本機背面の映像/音声入力端子（L-1）に信号が入力されると、その信号を検知して、本機の電源を入れ、録画を開始する機能です。
デジタルCSチューナーなどにタイマー予約機能が付いていれば、その機器の電源がタイマーで「入」になったときに、同時にその機器と本機をつないだ映像/音声コードから本機に信号が入力されます。このことを利用した機能です。

お願い

- **デジタル放送着信予約待機（本体のデジタルCS予約ボタンが緑色に点灯）中は、デジタルCSチューナーなどの相手機器の電源を入れないでください。**
  入れると、本機で録画が始まります。
- 本機背面の映像/音声入力端子（L-1）にタイマーの付いていない機器をつないでいる場合に、デジタル放送着信予約機能を使うと、相手機器の電源が入ると、本機で録画が始まってしまいますので、ご注意ください。
- お使いになっているデジタルCSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始まりが欠けて録画されることがあります。

VHSテープにS-VHSの画質で録画する

VHSテープにS-VHSの画質で録画ができます。

ボタンが緑色に点灯し、本体表示窓に S VHS が表示されます。

ボタンを押すとS-VHS ETモードが「入」になり点灯します。
もう1度押すと「切」になり消灯します。

● 次のようなときは、S-VHS ETボタンは働きません。
- 録画中
- S-VHSテープが入っているとき
- 再生中

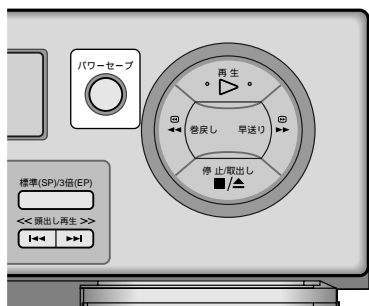
S-VHS ET機能について

この機能は、VHSテープにS-VHSの画質で記録するための機能です。S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHS ET機能を持ったビデオデッキで再生してください。

お願い

● **よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHSテープをご利用ください。**
● **S-VHS ET機能を使って録画したテープの再生は本機、もしくはS-VHS ET機能付きのビデオデッキでお楽しみください。**
添付の「Super VHS ET」シールをテープの背ラベルに貼るなどして、通常のモード（VHSモード）で録画したテープと区別して保存することをお勧めします。
● S-VHS ET機能を使って録画したテープは、S-VHSのビデオデッキやS-VHS簡易再生機能（SQPB）付きのビデオデッキでも再生することができます。ただし、機種によっては再生できないこともありますので、ご注意ください。
● 再生時テープの品質によっては、ノイズが出ることがあります。
● 静止画再生やコマ送り・スロー再生を行うと、画面にノイズがでる場合があります。
● 静止画再生やコマ送り・スロー再生を頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
● お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されてることを確かめてください。
S-VHS ET機能を使って録画するときは、次のことをお勧めします。
- HG(ハイグレード)タイプのVHSテープをお使いください。
- メニューの「テープレベルアップ」を「入」（54ページ参照）にしておいてください。
- 映像がちらついたり、乱れたりするときは、クリーニングカセットをお使いください。（6ページ参照）

節電設定といたずら防止機能

パワーセーブ

本機には、パワーセーブボタンがあります。
電源「切」のときでも、わずかに電力を消費していますが、パワーセーブを設定すると、さらに消費電力を減らすことができます。

パワーセーブを設定する

停止中に

約2秒間押すとパワーセーブになり、本体表示窓の時計も消灯します。

- パワーセーブを設定すると、本体の電源ボタン以外の操作、リモコンでの操作、録画予約の追加はできなくなります。
- 「ぴったりクロック」の動作中も、本体表示窓に時計は表示されません。

メモ

- **パワーセーブが使えないとき**
  つぎのようなときは、パワーセーブの設定はできません。
  - 録画、再生、早送り中、巻戻し中
  - チャイルドロック動作中
  - 録画予約待機中と実行中
  - デジタルCS予約待機中と実行中
  - 日付と時刻の設定がされていないとき

- **パワーセーブ中に、停電補償用の内蔵電池が1日4回充電されます。0時、7時、12時、19時の前後約5分間は、カセットを入れると電源が入り、パワーセーブが解除されます。**

パワーセーブを解除する

パワーセーブ動作中に

本体の電源ボタン

電源が入ってパワーセーブが解除されます。

パワーセーブ中にカセットを入れたり、取り出すことはできません。
誤ってカセットを途中まで入れてしまったときは、1度電源ボタンでパワーセーブを解除し、もう1度電源を「切」「入」してください。

チャイルドロック

本機には、チャイルドロック機能がついています。
チャイルドロック中には、リモコンの電源ボタンだけが使えます。
その他の本体、リモコンの操作ボタンは働きません。

電源を切るときに

7秒以上押し続けると、電源が切てチャイルドロックになります。

- チャイルドロックが働いているときは、本体表示窓に「—」が表示されます。
- チャイルドロックを解除するには、もう1度リモコンの電源ボタンを7秒以上押し続けてください。電源が入ってチャイルドロックが解除されます。

最適な画質で録画・再生をする

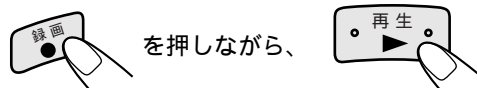
メニューの「テープレベルアップ」を使うと、自動的に本機が録画・再生するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画・再生することができます。
ここでは、この機能が「入」のときに、本機がどのように動作するかを説明します。

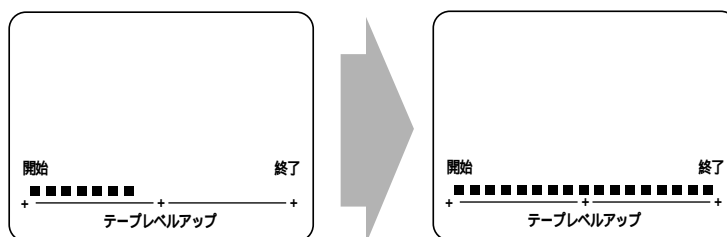
● **「テープレベルアップ」の「入／切」の設定は、メニューの「モード設定」で行います。**
この機能を使用したいときは、「お買い上げ時の設定を変える」(54ページ)をご覧ください。

録画時の動作…

その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル(1チャンネルか2チャンネル)または外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)
● 詳しい録画時の操作については、「テレビ番組を録画する」(36ページ)をご覧ください。

停止中に

を押しながら、
次の画面が表示され、自動的にテープの品質レベルを測定します。

● テープレベルアップの表示が出るのは、カセットを入れた後で、はじめて録画するときだけです。
● メニューの「オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。(54ページ参照)

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

番組の始めから録画したいときは

1 **一時停止**(❚❚)ボタンと**録画**(●)ボタンを同時に押す
本機は録画待機状態になり、テープの品質レベルを測定します。
2 録画したい番組が始まったら、**再生**(▶)ボタンを押す
録画が始まります。

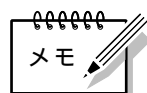
● 録画スピードを変えるた後で、再び録画をはじめると、もう1度、テープの品質レベルを測定します。(「標準(SP)」と「3倍(EP)」モードに対して、それぞれ1度だけ測定します。)
● 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準(SP)」と「3倍(EP)」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。(テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。)
● テープの品質レベルを測定中は、**一時停止**(❚❚)ボタンは働きません。

再生時の動作…

その前に…

- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- 詳しい再生時の操作については、「ビデオを見る」（34ページ）をご覧ください。

停止中に

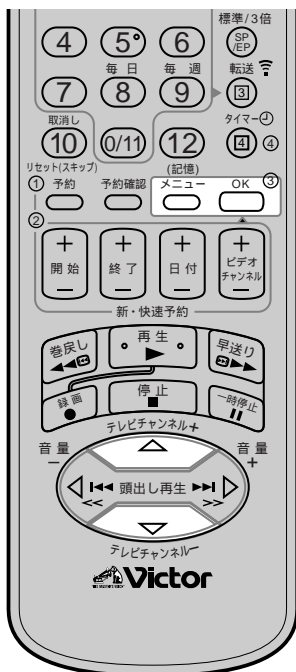
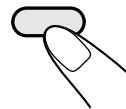
オートトラッキング機能が働き、同時に再生する映像に適した画質に自動的に調整します。

- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、「テープレベルアップ」の「入／切」を切り換えてみて、よりよい画質で再生される方の設定でお使いください。

お買い上げ時の設定を変える

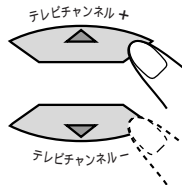
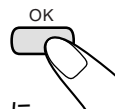
ここでは、メニューの「モード設定」の内容の変更のしかたを説明します。次のように設定を変更できます。

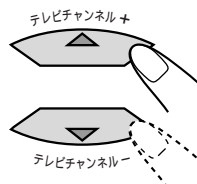
● **テープレベルアップ:**	よりよい画質で録画・再生したいときに使います。テープに合わせた最適な画質を得ることができます。
● **インテリジェントピクチャー:**	再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。
● **映像入力F-1:**	本機前面の映像/音声入力端子(F-1)のS映像端子と映像端子のどちらを使用するのかを設定します。
● **映像入力L-1:**	本機背面の映像/音声入力端子(L-1)のS映像端子と映像端子のどちらを使用するのかを設定します。
● **ぴったり録画:**	予約録画実行時に、テープに十分の残量がないときは、自動的に録画スピードを「3倍(EP)」に変えるか、変えないかの設定をします。
● **オートタイマー:**	予約録画待機中を一時的に解除するための操作の方法を設定をします。
● **オンスクリーン:**	テレビ画面にカウンターなどの表示をするのか、しないのかを設定します。
● **S-VHSテープ記録:**	S-VHSのテープにVHSモードで録画したいときに使います。
● **Vスタビライズ:**	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。
● **ブルーバック:**	放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止中に、テレビ画面を青くするか、しないかの設定をします。
● **ミックス音声:**	ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。
● **ニカ国語音声録音:**	二重音声放送を録画するときに、録音される音声を選びます。
● **ビデオチャンネル:**	本機の再生映像と音声をビデオチャンネルに出力するか、しないかの設定をします。

その前に…

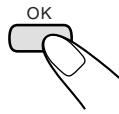
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル(1チャンネルか2チャンネル)または外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)

1 「メニュー」画面を表示させる

メニュー画面が表示されます

2 「モード選択」メニューを表示させる

＊ モード選択 ＊	
テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
映像入力F－1	映像
映像入力L－1	映像
ぴったり録画	切
オートタイマー	切
オンスクリーン	オート
次ページへ	
選択 [▲／▼] 設定 [OK] 終了 [メニュー]	

3 を設定を変えたい項目に合わせる

前ページへ	
S−VHSテープ記録	S−VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
ニカ国語音声録音	主
ビデオチャンネル	1・2CH
選択 [▲／▼] 設定 [OK] 終了 [メニュー]	

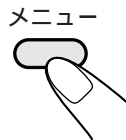
例:「S-VHSテープ記録」の設定を変更したいとき

4 設定を変える

● 押すたびに、設定が切り換わります。

前ページへ	
S-VHSテープ記録	VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
ビデオチャンネル	1・2CH

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

5 必要ならば、手順3と4をくり返して、他の設定も変更する

6 設定を終了する

メニュー画面が消えます。

各設定項目の内容

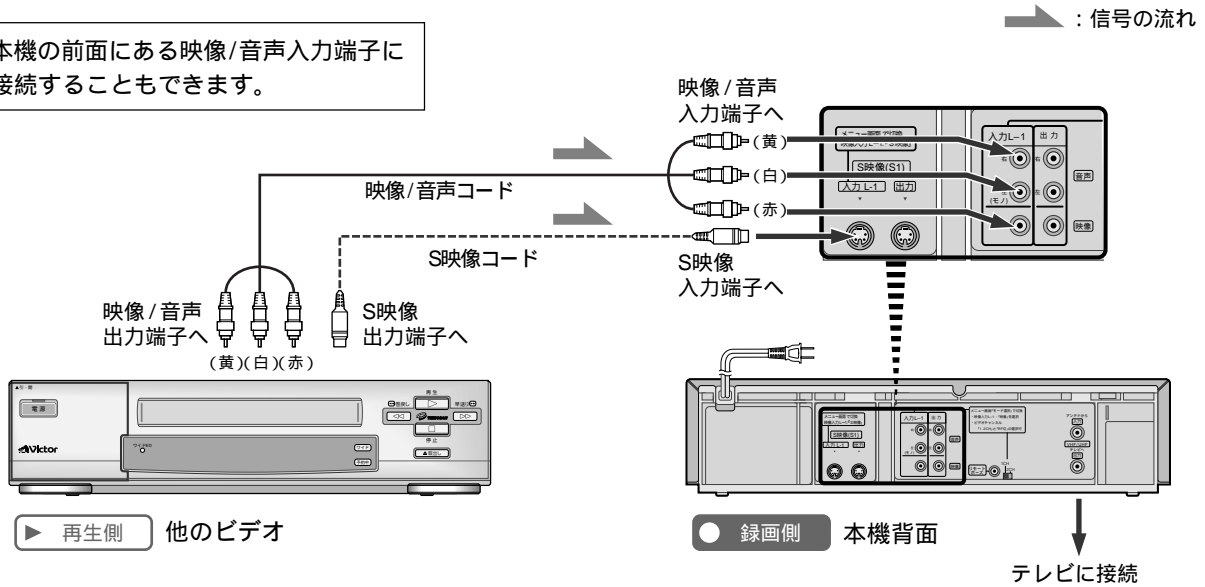
設定値欄の**太字**はお買い上げ時の設定です。

設定値	内　容
	テープレベルアップ
入	テープにあわせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。
切	この機能を使わないときに選びます。
	インテリジェントピクチャー
オートピクチャー/スタンダード	通常はこのまま使います。「テープレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。
ダビング	ダビングするときに使います。
ソフト	レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。
アニメ	アニメーションなどを再生するとき使います。
	映像入力F-1
映像	前面の映像/音声入力端子（F-1）の映像端子を使うとき
S映像	前面の映像/音声入力端子（F-1）のS映像端子を使うとき
	映像入力L-1
映像	背面の映像/音声入力端子（L-1）の映像端子を使うとき
S映像	背面の映像/音声入力端子（L-1）のS映像端子を使うとき
	ぴったり録画
切	この機能を使用しません。
入	録画スピードを「標準（SP）」で予約録画中にテープが足りなくなりそうなときに、途中で自動的に「3倍（EP）」に切り換わり、録画切れを防ぎます。
	オートタイマー
切	このときは、予約録画待機中に、本機を操作するときは、はじめにタイマー（◷）ボタンを押します。
入	このときは、予約録画待機中に、本機の電源を入れると自動的に、予約録画待機中が一時的に解除されます。

● 停電があったり、電源プラグを抜いたりしたときは、お買い上げ時の設定に戻ります。

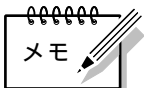
設定値	内　容
	オンスクリーン
オート	ビデオ操作時に、操作の内容を約5秒間、テレビ画面に表示します。
入	常にカウンター(または残量/時計)を表示します。
切	ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。
	S-VHSテープ記録
S-VHS	S-VHSテープにはS-VHSモードで、VHSテープにはVHSモードで録画します。通常は「S-VHS」にしておきます。
VHS	S-VHSテープにVHSモードで録画したいときに選びます。
	Vスタビライズ
切	通常は「切」にしておきます。
入	この機能を使うときにだけ選びます。
	ブルーバック
入	放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止しているときに、テレビ画面を青色にします。
切	電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。
	ミックス音声
切	通常は「切」にしておきます。
入	ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。
	二カ国語音声録音
主	二重音声放送の主音声だけを録音します。
主＊副	二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。
	ビデオチャンネル
1・2CH	放送のない空きチャンネル(1または2チャンネル)でビデオが映るようにします(16ページ参照)。
RF切	● テレビに外部入力があり、空きチャンネルでビデオを見る必要のないときに選びます。 ● RF「切」の状態でも、リモコンのテレビ／ビデオボタンでVCRにすることができます。

他機で再生、本機で録画する

● **相手の機器が他社やビクター製のビデオデッキのとき**

他機側（再生）

その前に…

● 再生するテープを入れておきます。

● 相手の機器の詳しい操作方法については、相手の機器の取扱説明書をご覧ください。

● ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。S-VHSの標準（SP）モードで録画することをお勧めします。

● 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

3 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

本機側（録画）

その前に…

● **相手の機器を、どちらの映像入力端子（「S映像」または「映像」）につないだかを、メニューで正しく設定してください。**（54ページ参照）　両方の端子をつなぐ必要はありません。

● メニューの「インテリジェントピクチャー」（54ページ参照）を「ダビング」にしておきます。

● 録画用のテープを入れておきます。

1 外部入力を選ぶ

● 前面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

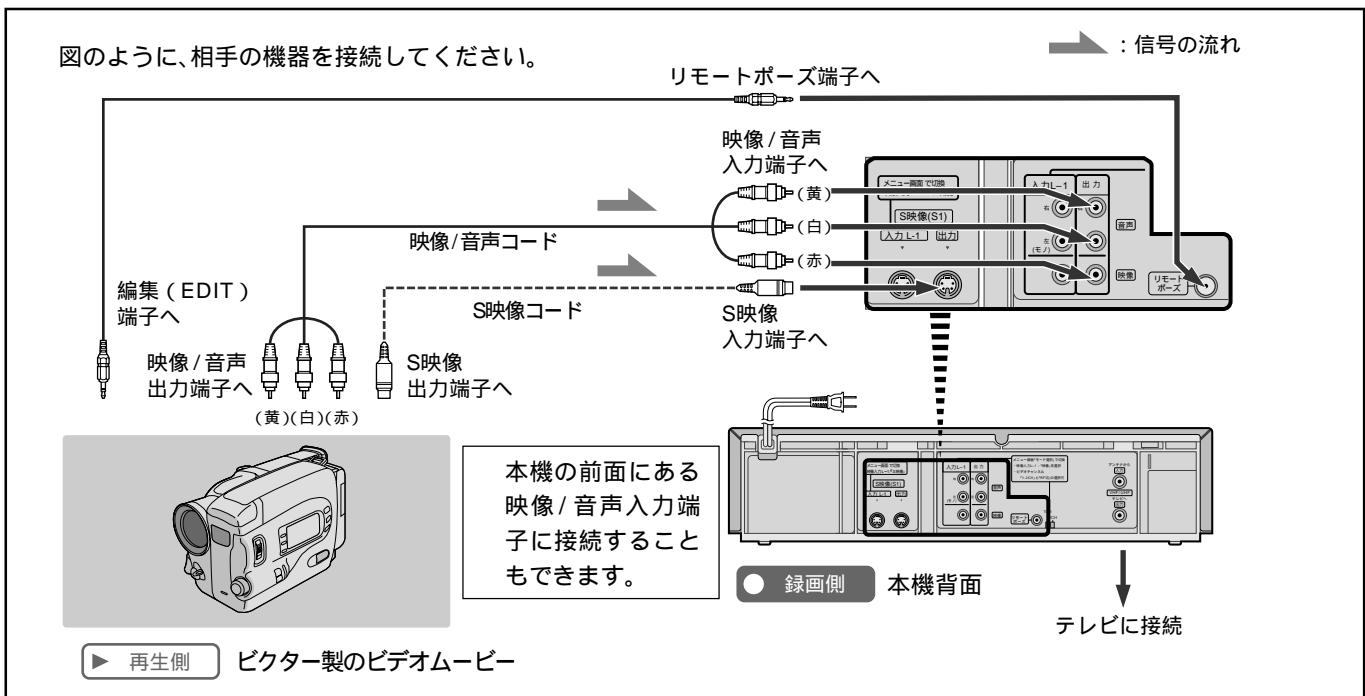
2 録画一時停止状態にする

を押しながら、

4 録画を始める

● ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」（54ページ参照）を「オートピクチャー」（テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」）に戻しておいてください。

● **相手の機器がビクター製ビデオムービーのとき**

ビデオムービーの編集（EDIT）端子と本機のリモートポーズ端子を接続します。
ビデオムービーからの操作だけで、テープのダビングや編集を始めることができます。

他機側（再生）

その前に…

● 再生するテープを入れておきます。

● ビデオムービーの詳しい操作については、ビデオムービーの取扱説明書をご覧ください。

● ダビングが終わったときは、ビデオムービーと本機の両方の機器を、ともに停止してください。

● ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。S-VHSの標準（SP）モードで録画することをお勧めします。

● 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

3 ダビングしたい場面を設定する

ビデオムービーの**編集スタート**ボタンを押します。

● 本機側（録画）の録画一時停止が自動的に解除されて、録画が始まります。

本機側（録画）

その前に…

● **相手の機器を、どちらの映像入力端子（「S映像」または「映像」）につないだかを、メニューで正しく設定してください。**（54ページ参照） 両方の端子をつなぐ必要はありません。

● メニューの「インテリジェントピクチャー」（54ページ参照）を「ダビング」にしておきます。

● 録画用のテープを入れておきます。

1 外部入力を選ぶ

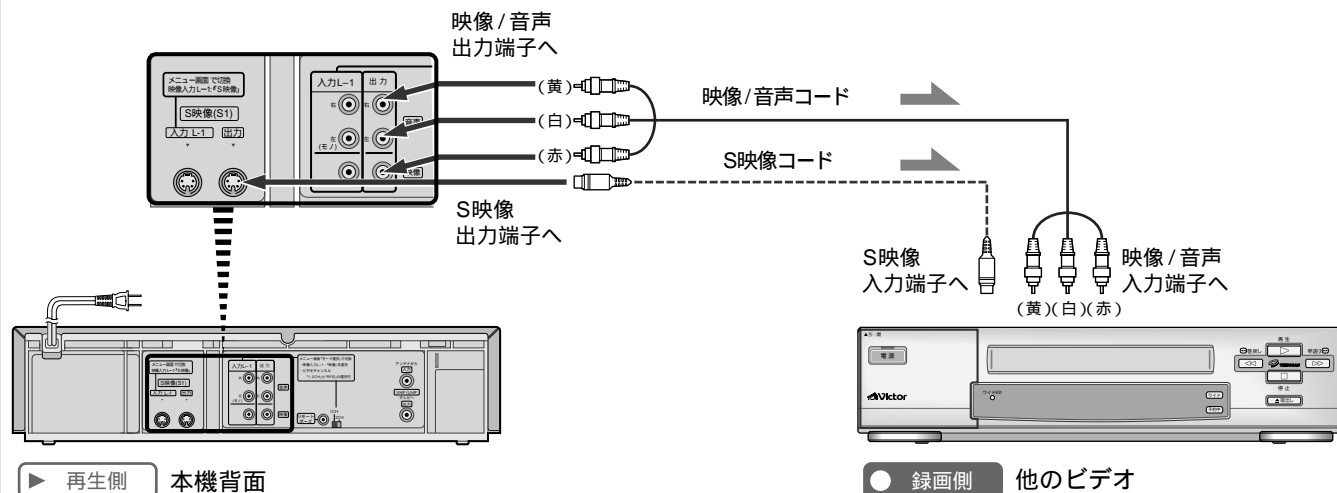
● 前面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

2 録画一時停止状態にする

を押しながら、
● ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」（54ページ参照）を「オートピクチャー」(テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」)に戻しておいてください。

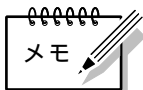
便利な機能

本機で再生、他機器で録画する

図のように、相手の機器を接続してください。

本機側（再生）

その前に…

- 再生するテープを入れておきます。
- メニューの「オンスクリーン」（54ページ参照）を「切」にしておきます。
  「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。
- メニューの「インテリジェントピクチャー」（54ページ参照）を「ダビング」にしておきます。。

3 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

再生 ▶

- ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」（54ページ参照）を「オートピクチャー」(テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」)に戻しておいてください。

他機側（録画）

その前に…

- 録画用のテープを入れておきます。
- 実際の操作のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。

1 本機を接続した外部入力を選ぶ

2 録画一時停止状態にする

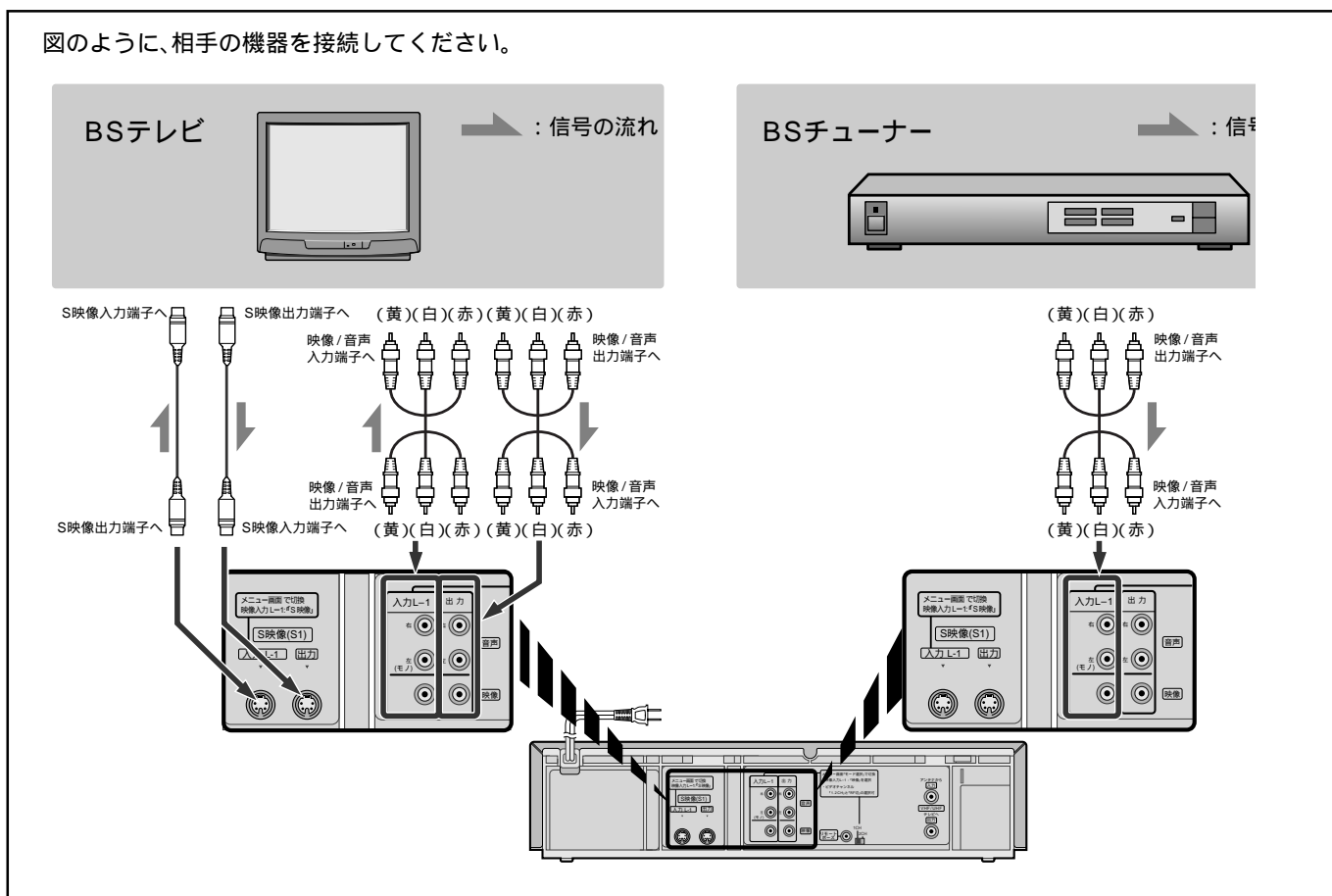
4 録画を始める

BS機器を接続して、BS番組を録画する

図のように、相手の機器を接続してください。

BSテレビ　：信号の流れ

BSチューナー　：信号

S映像入力端子へ　S映像出力端子へ　（黄）（白）（赤）（黄）（白）（赤）
映像／音声入力端子へ　映像／音声出力端子へ
映像／音声出力端子へ　映像／音声入力端子へ
S映像出力端子へ　S映像入力端子へ　（黄）（白）（赤）（黄）（白）（赤）

その前に…

● **相手の機器を、どちらの映像入力端子（「S映像」または「映像」）につないだかを、メニューで正しく設定してください。**（54ページ参照）　両方の端子をつなぐ必要はありません。
● 録画用のテープを入れておきます。
● BSテレビやBSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

録画するには

1 BSテレビやBSチューナーで、録画したいBSチャンネルを選ぶ

2 本機で、外部入力を選ぶ

● 前面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

3 本機で、録画を始める

を押しながら、

予約録画するには

1 BSテレビやBSチューナーで、予約録画したいBSチャンネルを選ぶ

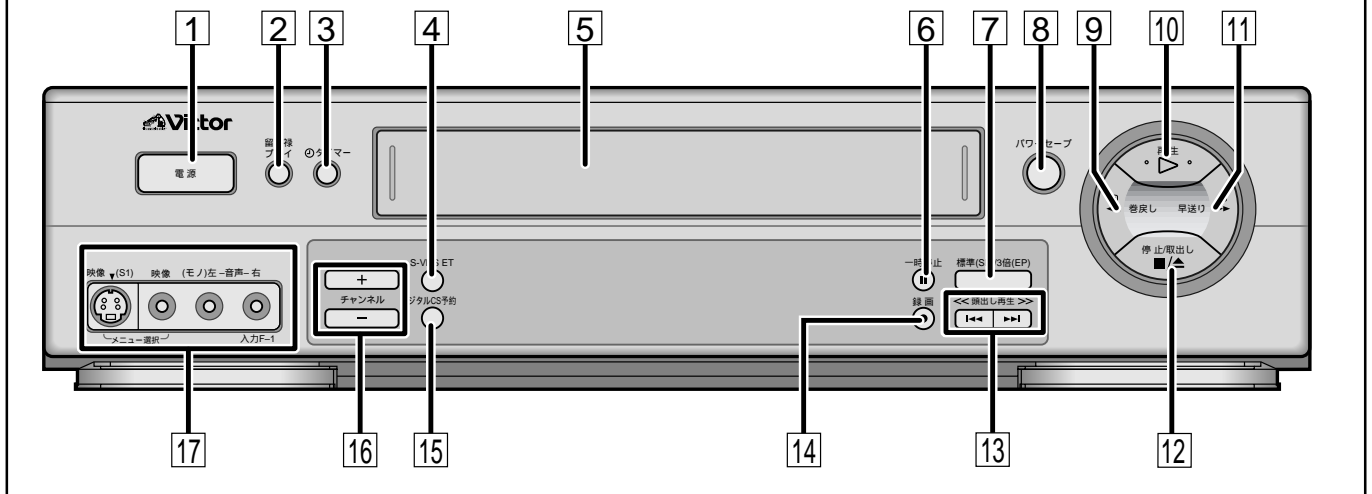
● BSテレビまたはBSチューナーに、タイマー予約機能がないときは、BSチューナーの電源を入れたままにしておきます。（BSテレビの場合は、テレビ部の電源のみ切り、BSチューナー部は電源「入」の状態にしてください。）
● BSテレビまたはBSチューナーに、タイマー予約機能があるときは、タイマー予約を設定してください。

2 本機で、録画予約をする

● 録画チャンネルは、前面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。
● 新・快速録画予約をするときは、40ページをご覧ください。

各部の名称

(+P.　)の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

本体前面

1 **電源ボタン**
電源を入/切りします。

2 **留守録プレイボタンとランプ**
予約録画した番組をボタンひとつで、頭出し再生ができます。(+P.44)

3 **タイマー(◷)ボタン**
録画予約を設定/解除します。(+P.39、41、42)

4 **S-VHS ETボタンとランプ**
VHSテープにS-VHSの画質で録画するときに使います。(+P.50)

5 **カセット挿入口**
カセットを入れます。

6 **一時停止(II)ボタン**
再生中や録画中に押すと、一時停止します。(+P.35、37)
再生中に2秒以上押し続けると、スロー再生を始めます。(+P.46)
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。(+P.46)

7 **標準(SP)/3倍(EP)ボタン**
録画スピードを選びます。(+P.36、39、41)

8 **パワーセーブボタン**
2秒以上押すとパワーセーブ機能が働きます。解除するには電源ボタンを押します。(+P.51)

9 **巻き戻し(◀◀)ボタン**
再生中は、映像を見ながら巻き戻しができます。
停止中は、テープを巻き戻します。

10 **再生(▶)ボタン**
テープの再生を始めます。

11 **早送り(▶▶)ボタン**
再生中は、映像を見ながら早送りができます。
停止中は、テープを早送りします。

12 **停止/取出し(■/⏏)ボタン**
再生や録音を止めるときに押します。
停止中に押すと、テープを取り出すことができます。

13 **頭出し再生(|◀◀/▶▶|)ボタン**
停止中に、見たい番組(録画)の始まりを探すことができます。(+P.44)

可変速再生(<</>>)ボタン
再生中に、再生スピードを変えることができます。(+P.46)

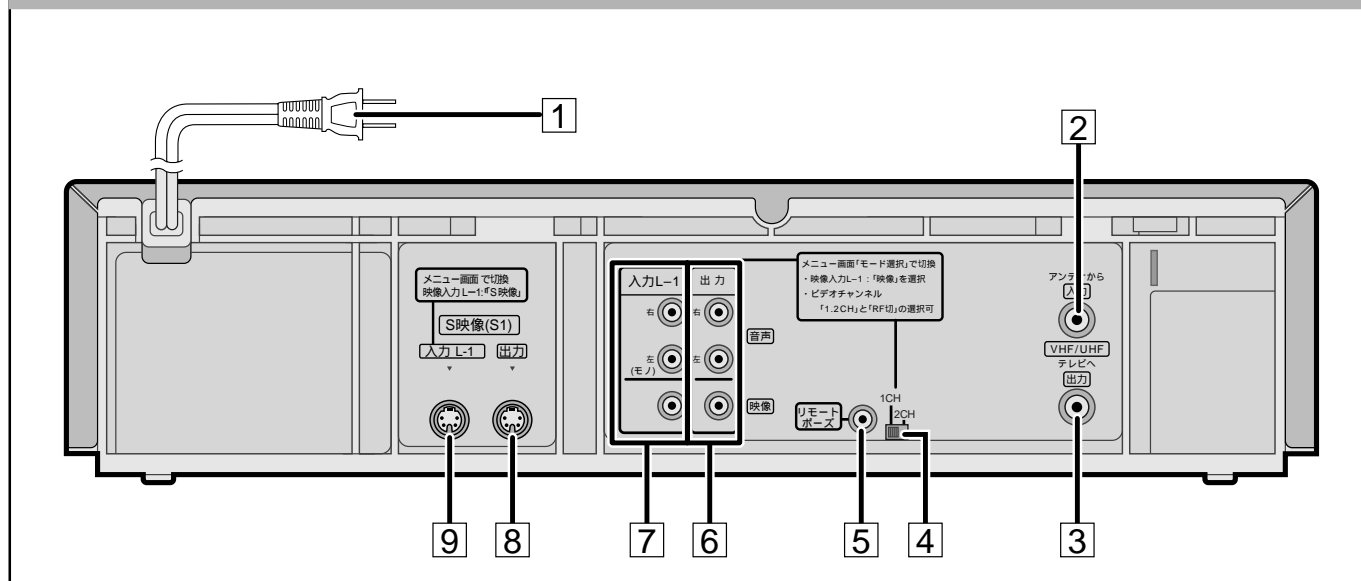
14 **録画(●)ボタン**
録画を始めます。
録画中に、くり返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。(+P.37)

15 **デジタルCS予約ボタンとランプ**
お持ちのデジタルCSチューナーなどにタイマー機能が付いているときにご利用になれます。(+P.49)

16 **チャンネル＋/ーボタン**
本機に内蔵のテレビチューナーのチャンネルを切り換えます。

17 **映像/音声(F-1)入力端子**
お手持ちのビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。
本機のS映像入力端子は、S1映像信号*に対応しています。

* 用語解説(66ページ)をご覧ください。

本体背面

1 **電源プラグ**
壁のコンセントにつなぎます。(+P.14)

2 **アンテナ入力端子**
VHF/UHFアンテナをつなぎます。(+P.14)

3 **アンテナ出力端子**
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。(+P.15)

4 **ビデオチャンネル(1CH/2CH)切り換えスイッチ**
ビデオチャンネルを切り換えます。(+P.16)

5 **リモートポーズ端子**
ビクター製のビデオムービーなどを接続して、テープをダビングや編集するときに使います。(+P.57)

6 **映像/音声出力端子**
お手持ちのテレビ(または他の映像機器)の映像/音声入力端子とつないでください。(+P.16、58、59)

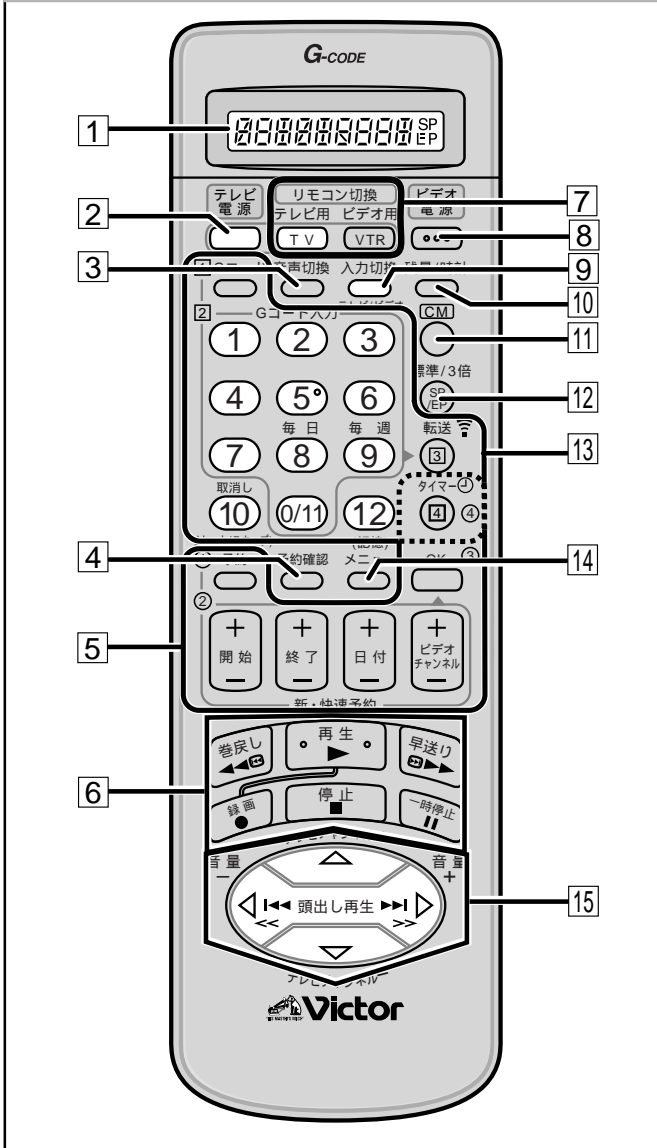
7 **映像/音声入力(L-1)端子**
お手持ちのデジタルCSチューナーやBSチューナーなどの映像機器をつないでお使いください。(+P.56、59)

8 **S映像(S1)出力端子**
映像/音声出力端子のS映像端子です。
お手持ちのテレビ(または他の映像機器)のS映像入力端子とつないでください。(+P.16、58、59)
本機のS映像出力端子は、S1映像信号*に対応しています。

9 **S映像(S1)入力(L-1)端子**
映像/音声入力(L-1)端子のS映像端子です。
お手持ちの映像機器のS映像出力端子とつないでください。(+P.56、59)
本機のS映像入力端子は、S1映像信号*に対応しています。

* 用語解説(66ページ)をご覧ください。

各部の名称（つづき）

リモコン

1 **液晶表示窓**
通常は操作できる機器をVTR A(VTR B)またはTVで表示しています。Gコード予約をするときは、入力したGコード番号と録画スピード「標準(SP)」「3倍(EP)」を表示します。

2 **テレビ電源ボタン**
テレビの電源を入/切りします。

3 **音声切換ボタン**
聞きたい音声を選びます。(+P.45)

4 **予約確認ボタン**
録画予約を確認したいときに押します。

5 **新・快速予約ボタン**(+P.40)
開始+/ーボタン：録画開始時刻を入力します。
終了+/ーボタン：録画終了時刻を入力します。
日付+/ーボタン：録画日を入力します。
ビデオチャンネル+/ーボタン：録画チャンネルを選びます。
タイマー(◷)ボタン：予約録画を設定/解除します。

6 **テープ操作ボタン**
巻戻し(◀◀/⊲⊲)、再生(▶)、早送り(▶▶/⊳⊳)、録画(●)、停止(■)、一時停止(❚❚)

7 **リモコン切換(ビデオ/テレビ)ボタン**
左のイラストで「**白く**」なっているボタンは、ビデオ操作とテレビ操作の両方に使用できます。
- リモコンでビデオを操作したいときには、リモコンを使う前に、**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- リモコンでテレビを操作したいときには、リモコンを使う前に、**リモコン切換**の**テレビ**ボタンを押します。

8 **ビデオ電源ボタン**
本機の電源を入/切します。

9 **入力切換、テレビ/ビデオボタン**
液晶表示窓がVTRのときに押すと、本体表示窓のVCR が点灯/消灯します。TVのときには、テレビの入力を切り換えることができます。(+P.37)

10 **残量/時計ボタン**
表示窓やテレビ画面のカウンター表示を切り換えます。(+P.35)

11 **CMボタン**
再生中に押すと、30秒間分単位で(最長2分間分まで)早送りします。(+P.46)
録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。(+P.49)

12 **標準/3倍ボタン**
録画スピードを設定するときに押します。

13 **G コード予約ボタン**
数字ボタン(1〜9、0/11)：Gコードボタンを押したあとで、数字入力ボタンとして働きます。
転送ボタン(📶)：入力したGコードを本体に転送するときに押します。
タイマー(◷)ボタン：予約録画を設定/解除します。

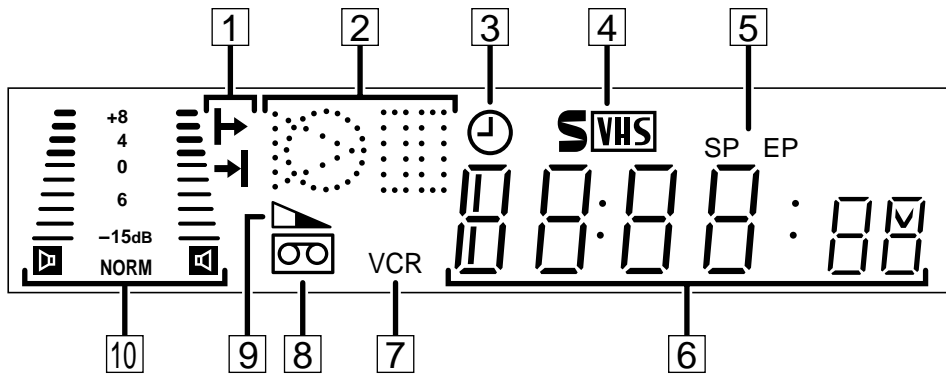
リセット(スキップ)(10)取消ボタン
チャンネルスキップを設定したいときに押します。(+P.29)
テープカウンターをリセットするときに押します。(+P.35)

記憶ボタン(12)
チャンネルを記憶させたいときに押します。(+P.29)

テレビチャンネルボタン(1〜12)
リモコン切換の**テレビ**ボタンを押したあとで、テレビのチャンネルを選びます。

14 **メニューボタン**
メニューを表示するときに使います。

15 **メニュー操作ボタン**
メニュー、▲/▼/◀/▶
頭出し再生(|◀◀/▶▶|)ボタン(+P.44)
可変速再生(<</>>)ボタン(+P.46)
テレビチャンネル+/ーボタン
テレビ音量調節+/ーボタン

本体表示窓

1 **開始/終了時刻表示**
表示窓で録画予約の確認をしているときに、開始時刻がカウンターに表示されているときは「↦」、終了時刻が表示されているときは「→|」が表示されます。

2 **テープ走行表示**
▻ ： 再生中に点灯します。
○ ： 録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中は点滅します。
▯▯ ： 一時停止中に点灯します。

3 **タイマー(◷)表示**
予約録画待機中のときに点灯します。

4 **S-VHS表示**
S-VHSモードで記録ができるときに点灯します。

5 **録画スピード(SP/EP)表示**
SP： 録画スピードが「標準(SP)」のとき点灯します。
EP： 録画スピードが「3倍(EP)」のとき点灯します。

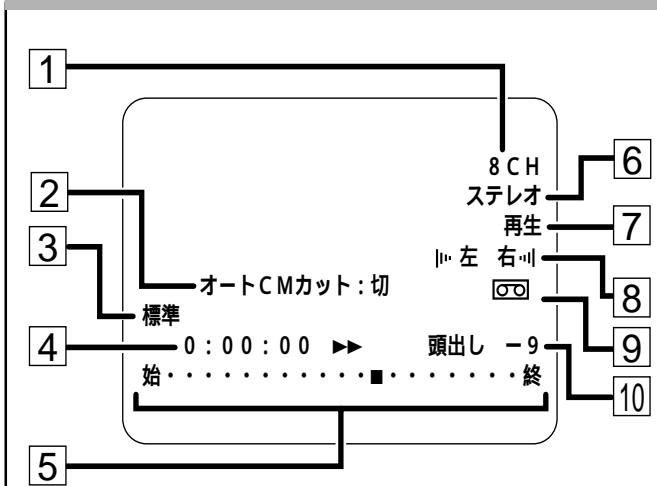
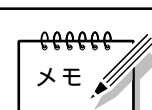
6 **カウンター／チャンネル表示**
テープの走行時間、残量、時計やチャンネル番号などが表示されます。
チャイルドロック動作時は右端のセグメントのうち、中央の「—」が点灯します。

7 **VCR表示**
録画中に、別の番組をテレビで見たいときはこの表示を消してください。(+P.37)

8 **カセット(◯◯)表示**
本機の中にカセットが入っているときに点灯します。

9 **テープ残量(◺)表示**
テープ残量が表示されているときに点灯します。

10 **音量レベルインジケーター**
入力される音量レベルを表示します。
▷ ◁： ステレオ放送受信中やステレオ音声再生中に点灯します。(+P.45)
NORM：ノーマル音声を再生中に点灯します。(+P.45)

テレビ画面表示

1 **チャンネル番号**
2 **オートCMカット**(+P.48)
3 **録画スピード**
4 **カウンター**
5 **テープ走行位置**
6 **受信放送の音声**
7 **テープ走行**
8 **音声出力**(+P.45)
9 **カセット**
10 **頭出し番号**(+P.44)

● メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。左の表示が同時にすべて表示されることはありません。

その他

故障かな？　と思ったら

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

一般

症状　　原因と対処(参照ページ)

電源が入らない

●電源コードがコンセントからはずれていませんか?

●本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか?

●チャイルドロック機能が働いていませんか?（+P.34）

カセットが入らない

●正しい向きで入れてください。

●パワーセーブが働いていませんか?（+P.51）

カセットが出ない

●録画中または本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか？「◷」を消してから、カセットを出してください。このとき、録画予約は取り消されます。（+P.42）

●パワーセーブが働いていませんか?（+P.51）

再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる

●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。

カウンター表示が点滅する

●早送り、巻き戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。

リモコンが働かない

●リモコンコード(A/B)があっていますか?

●電池が消耗していませんか?

●パワーセーブが働いていませんか?（+P.51）

テレビが操作できない

●電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビメーカーに合わせてください。

ダビングできない

●正しい外部入力（「L-1」または「F-1」）を選んでいますか？

●「S映像」と「映像」端子の選択は正しいですか？（+P.54）

ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される

●メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。（+P.54）

ぴったりクロックが働かない

●地域番号入力後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。（+P.33）

再生（音声）

症状　　原因と対処(参照ページ)

ハイファイステレオの音声が出ない

●本体の表示窓に「▷ ◁」が表示されていますか？

●モノラルビデオデッキやビデオムービーで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。

日本語と外国語が同時に聞こえる

●**音声切換**ボタンで聞きたい音声を選んでください。

再生（映像）

症状　　原因と対処(参照ページ)

テレビに映像が出ない

●本体の表示窓に「VCR」が表示されていますか？
リモコンのテレビ/ビデオボタンを押してください。

●テレビはビデオチャンネルになっていますか？
映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。
アンテナコードだけの接続では1チャンネルか2チャンネルにします。（+P.16）

映像が乱れる、ちらつく

●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。（+P.47）

●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。（+P.47）　録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。

●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。
別売のクリーニングテープTCL-3Fで掃除してください。（+P.6）

早送り/巻き戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる

●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。

画面が上下に揺れる

●メニューの「Vスタビライズ」を「入」にしてください。（+P.54）

静止画が上下に揺れる

●リモコンの**ビデオチャンネル＋/ー**ボタンを、揺れが止まるまで押してみてください。（+P.47）

●録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。

録画（音声）

症状　原因と対処(参照ページ)

日本語だけ録音したい

- ●メニューの「二カ国語音声録音」を「主」にしてください。(+P.54)

録画（映像）

症状　原因と対処(参照ページ)

録画できない

- ●カセットのつめが付いていますか？
ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。

希望の番組が録画できない

- ●チャンネルが合っていますか？
- ●本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。

Gコード録画予約ができない

- ●日付と時刻を設定してありますか?（+P.33）
- ●チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。（+P.30）

録画予約ができない

- ●日付と時刻を設定してありますか?（+P.33）
- ●カセットのつめがついていますか?
- ●本体の表示窓の「◷」は点灯していますか?
（+P.39、41）
- ●予約内容を確認してください。（+P.42）
- ●停電があったときは正しく動作しません。
- ●パワーセーブが働いていませんか?（+P.51）

本体の表示窓の「◷」が点滅する

- ●設定にまちがいがあるので、予約内容を確認して、正しく設定し直してください。（+P.38、40）

本体の表示窓の「◷」と「OO」が点滅する

- ●カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。

本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している

- ●停電がありました。もう一度、日付と時刻を設定してください。（+P.33）

録画（映像）

症状　原因と対処(参照ページ)

予約した録画が始まるまでの間、テープを見たい

- ●本体の表示窓の「◷」を消してから操作します。
操作終了後は、ふたたび、「◷」を点灯させます。
（+P.42）

録画予約中にカセットが出て、本体の表示窓の「◷」と「OO」が点滅している

- ●テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。
タイマー（◷）ボタンを押すと「◷」と「OO」は消えます。
タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。

予約した録画が始まってから停止するには

- ●**タイマー**（◷）ボタンを押し、本体の表示窓の「◷」を消してから、**停止**（■）ボタンを押します。

録画予約時、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される

- ●録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取り消してから予約してください。

録画を予約中に予約中の表示が消えた

- ●予約中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう1度やり直してください。

予約が重なったら

- ●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。

録画予約中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら

- ●予約録画中に本体の**電源**ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。
（リモコンの**電源**ボタンを押しても電源は切れません。）
電源が切れた際は、他にも予約があるときは、ふたたび録画予約待機中になります。

用語解説

ガイドチャンネル
Gコード録画予約のために、各放送局に付けられた番号です。この番号が正しく設定されていないと、Gコード予約録画はできません。

受信チャンネル
受信できる放送局のチャンネル（周波数帯域）のことです。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことをいいます。

チャンネル表示
本機で特定の放送局を選ぶときに、本体の表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネル番号です。本機でチャンネル表示を変更しているときは、「受信チャンネル」と違った番号になります。本機で、その受信チャンネルを選びたいときは、チャンネル表示の番号を選びます。
例えば、テレビ神奈川（受信チャンネル：42チャンネル）のチャンネル表示を本機で「9チャンネル」に設定してある場合は、テレビ神奈川の番組を見るときには、本機では「9チャンネル」を選びます。

デジタルCS（シーエス）放送
通信衛星（Communication Satellite）を利用したテレビ放送です。一般的には単に「CS放送」と呼ばれています。この放送を受信するには、CS放送各社との契約が必要です。加入は有料で、専用のパラボラアンテナと受信機を購入する必要があります。

ハイファイステレオ音声
本機では、2種類の音声を録音・再生できるようになっています。そのうちのひとつが「ハイファイステレオ音声」です。この音声はテープの「ハイファイステレオトラック」と呼ばれる部分に録音されています。
ハイファイステレオトラックに録音された音声は、モノラルのビデオデッキなどでは再生することができません。

ビデオチャンネル
ビデオの映像を見るチャンネルのことです。
本機では背面のビデオチャンネル切り換えスイッチで1チャンネル（1CH）か2チャンネル（2CH）を選びます。

二重音声放送
ステレオの左チャンネルと右チャンネルに別々の音声を入れた放送です。映画などの放送でよく使われる二カ国語放送も二重音声放送のひとつです。最近ではプロ野球の中継放送などにも使われています。

ノーマル音声
本機では、2種類の音声を録音・再生できるようになっています。そのうちのひとつが「ノーマル音声」です。この音声はテープの「ノーマルトラック」と呼ばれる部分に録音されています。
これにより、モノラルのビデオデッキやビデオムービーで録画されたテープの音声を本機でも再生することができます。また、逆に本機で録画したテープを、モノラルのビデオデッキで再生しても、音声を聞くことができます。

CATV（シーエーティーヴィー）放送
有線テレビ放送のことです。サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するためには、CATV放送各社との契約が必要です。

Gコード
録画の予約を簡単にするためにジェムスター社が考案したシステムです。すべての番組に付けられる8桁までの番号です。本機ではこの番号を入力することにより簡単に録画予約を行うことができます。

Gコードインフォ
「0」から始まるGコードを使って録画予約をするシステムです。比較的短い時間の録画予約に使用されます。

NTSC（エヌティーエスシー）方式
現行の日本や米国で使われている映像（カラー）方式。
ヨーロッパや東南アジアの国々では、PAL方式やSECAM方式という違った方式が使われています。
この映像（カラー）方式が違うビデオテープは本機では再生することができません。

S（エス）映像信号
従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号です。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。
本機などのようなS-VHS方式のビデオデッキやビデオムービーに採用されています。

S1（エス）映像信号
S映像信号にフルモード（縦長の映像）を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。本機はS1映像信号に対応しています。
本機のS映像入力端子に、この信号が入力されると、それを検知して、録画します。
また、出力時にもS映像出力端子から識別信号を送出しますので、ワイドテレビで本機からの映像をみるときには、16：9の画面でお楽しみいただけます。

索　引

アルファベット・数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ラ行

ワ行

主な仕様

●電源	AC100V　50/60Hz
●消費電力	18W(電源「切」時1.8W)
パワーセーブ時	0.1W
●外形寸法	400(幅)×94(高さ)×340(奥行き) mm
●質量	3.8kg
●許容動作温度	＋5°C～＋40°C
●許容相対湿度	35%～80%
●許容保存温度	－20°C～＋60°C

ビデオ（映像）

●録画・再生方式	S-VHS方式 回転2ヘッドヘリカルスキャン 輝度信号　FM方式 色信号　低域変換直接記録方式
●映像信号	NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

●録音方式	VHSステレオハイファイ方式
●周波数特性	20Hz～20kHz
●ダイナミックレンジ	90dB以上
●ワウ・フラッター	0.005%以下
●チャンネルセパレーション	60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

●録音方式	リニアトラック
●音声トラック	1チャンネル(モノラル)

チューナー（テレビ受信）

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF　1～12チャンネル UHF　13～62チャンネル CATV　C13(63)～C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

●ビデオチャンネル	1または2チャンネル

タイマー（タイマー予約・時計）

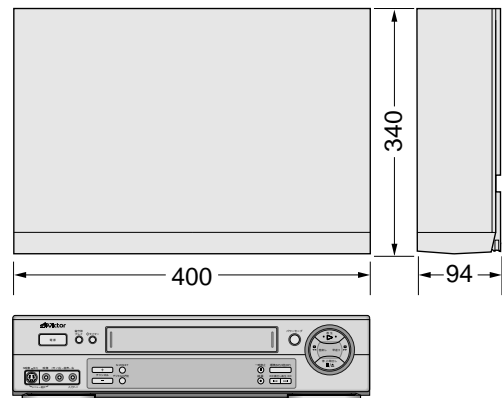
●タイマー予約	1年間8番組予約
●時計	12時間(午前・午後)方式
●停電補償時間	約7時間

接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクター VHF/UHF一軸
●S映像	入力　Y：0.8～1.2Vp-p　75Ω 　　　C：0.2～0.4Vp-p　75Ω 出力　Y：1.0Vp-p　75Ω 　　　C：0.29Vp-p　75Ω
●映像	入力　0.5～2.0Vp-p　75Ω(ピンジャック) 出力　1.0Vp-p　75Ω(ピンジャック)
●音声	入力　－8dBs　50kΩ（ピンジャック） 　　　モノ(左)対応 出力　－8dBs　1kΩ（ピンジャック）
●リモートポーズ	ビクタービデオムービー・デッキとの編集用

テープ走行

●早送り／巻き戻し時間　約1分40秒（T-120テープ使用時）

テープによっては早送り／巻き戻しに時間がかかる場合があります。

● 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

● このビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（70ページ参照）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

64～65ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-S200
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電　話　番　号	(　　)　　－

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011) 898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144) 34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166) 61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157) 25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.C.	(0154) 24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155) 24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138) 46-5324	041-0806	函館市美原3-16-25
東北				
青森	青森S.C.	(0177) 23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178) 44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前S.S.	(0172) 28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019) 637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197) 22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(0188) 24-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186) 43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182) 32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022) 287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225) 94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023) 642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234) 26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(0249) 52-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246) 28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242) 32-0247	965-0022	会津若松市滝沢町1-5
	福島S.S.	(0245) 53-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025) 242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258) 24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255) 45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026) 221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263) 25-9165	390-0837	松本市鎌田2-3-50
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027) 255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028) 638-1639	320-0864	宇都宮市住吉町17-9
茨城	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	土浦S.C.	(0298) 21-8756	300-0051	土浦市真鍋6-1-25
	水戸S.S.	(029) 246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(0552)27-5773	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府S.S.	(0552) 37-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03) 5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03) 3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03) 3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03) 3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426) 46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03) 3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048) 654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(0485) 53-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	川越S.S.	(0492) 42-4496	350-1106	川越市小室491-1
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03) 5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045) 651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468) 34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川崎S.C.	(044) 975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463) 23-2687	254-0033	平塚市老松町4-9 (木村ビル)
	小田原S.S.	(0465) 24-0681	250-0004	小田原市浜町4-1-12
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054) 282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559) 22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053) 421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568) 25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.S.	(0564) 26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31
	豊橋S.S.	(0532) 64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058) 274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593) 52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(0592) 29-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(0764) 25-2397	939-8211	富山市二口町211番
石川	金沢S.C.	(0762) 31-5242	920-0867	金沢市長土塀2-1-27
福井	福井S.S.	(0776) 53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0199

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	滋　賀S.S.	(0775)82-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都南部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京　都S.C.	(075)313-3189	600-8861	京都市下京区七条御所ノ内北町91
京都北部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈　良S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺　S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	業務機器C	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	和歌山S.S.	(0734)72-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田　辺S.S.	(0739)22-9914	646-0023	田辺市文里1-19-18
兵庫東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大　阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神　戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
	明　石S.S	(078)924-1104	673-0018	明石市西明石北町3-12-9 小西ビル1F
兵庫西部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	姫　路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡　山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広　島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福　山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山　口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳　山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下　関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高　松S.C.	(0878)66-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳　島S.C.	(0886)22-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高　知S.S.	(0888)82-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松　山S.C.	(0899)23-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄				
福岡	福　岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.C.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐　賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長　崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大　分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊　本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮　崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延　岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)267-3572	891-0114	鹿児島市小松原2-23-28
沖縄	沖　縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター（松江・米子担当）	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0845	鳥取市千代水1丁目22-1

●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ JVC CANADA INC.
・トロント 〔416-293-1311〕
21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA
・ロサンゼルス 〔714-229-8011〕
5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024
・ニュージャージー 〔973-808-9279〕
107 Little Falls Road, Fairfield, NJ 07004-2105
・ホノルル 〔808-833-5828〕
2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

イギリス JVC（U.K.）LIMITED
・ロンドン 〔0181-450-3282〕
JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA

フランス JVC FRANCE S.A.
・パリ 〔01-39-96-33-33〕
102, Boulevard Heloise, 95104 Argenteuil Cedex

シンガポール JVC ASIA PTE. LTD.
・シンガポール 〔255-8155〕
31Kaki Bukit Road 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

（注）・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。
・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16　大阪ビクタービル

サービスネットワークＢＳ　9001

その他

HR-S200 取扱説明書

故障かな？と思ったら
修理に出す前に６４～６５ページをご確認ください。

修理についてのご相談は
「お買い上げ販売店」へご相談ください。
ご転居等で保証書記載のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、７０～７１ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

お買物相談
お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

お客様ご相談センター

東　　京
☎ (03)5684-9311
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大　　阪
☎ (06)6765-4161
〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

Victor　JVC
日本ビクター株式会社
ビデオ事業部
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　電話(045) 450-2550

0499IYV＊MW＊PJ